

清本無

來ナリ、共出手ナリ、法眼道ハ耳處ニ聞著スヘシ、見佛道ハ眼處ニ聞
聲スヘシ、シカアルヲユノ宗旨ヲ參學スル從來ノオモハクハ、諸相
ハ如來相ナリ、一相ノ如來相ニアラサルマジハレルコトナシ、コノ
相ヲカリニモ非相トスヘカラス、モシコレヲ非相トスルハ、捨父逃
逝ナリ、コノ相スナハチ如來相ナルカユエニ、諸相ハ諸相ナルヘシ
ト道取スルナリトイヒキタレリ、マコトニコレ大乘ノ極談ナリ、諸
方ノ所證ナリ、シカノコトク決定一定シテ、信受參受スヘシ、サラニ
隨風東西ノ輕毛ナルコトナカレ、諸相ハ如來相ナリ非相ニアラス
ト參究見佛シ、決定證信シテ受持スヘシ、諷誦通利スヘシ、カクノコ
トクシテ、自己ノ耳目ニ見聞ヒマナカラシムヘシ、自己ノ身心骨髄
ニ脱落ナラシムヘシ、自己ノ山河盡界ニ透脫ナラシムヘシ、コレ參
學佛祖ノ行履ナリ、自己ノ云爲ニアレハ、自己ノ眼睛ヲ發明セシム
ヘカラストオモフコトナカレ、自己ノ一轉語ニ轉セラレテ、自己ノ
一轉佛祖ヲ見脱落スルナリ、コレ佛祖ノ家常ナリ、

清本祖
下無ノ

トハ 法眼道、スナハチ見佛道ナリ、言語道斷ナリ「コレトハ、シバラク向
上事ヲサスナリ、コノ向上事即チ法眼道ナリ、見佛道ナリ、一切ミナ親切
ナルヲモテ通語スルナリ、柳ハ綠ヲ通語シ、花ハ紅ヲ通語スルナリ、山河
大地、日月星辰、鏡頭來ナリ、共出手ナリ「耳處眼礙塞スルコトナキガユヘ
ニ聞著シ、聞聲スルナリ「諸相ノマサシク諸相ナルニハ、轉移スベキ餘地
アルコトナシ、イハニル山自高水自深ナリ、ユヘニ諸相ハ、諸相ナルベシト
イヘリ、コレヲ實相トイフナリ、牛沒馬回ノ曹溪鏡ナリ「諸方ノ所詮トハ、
カクノコトク會得スル、コレ諸方ノ學人ノ證明スルトコロノ道理ナリ、
ト、イフナリ「能所ヲキテ自己トイフ「諸相ハ如來相ナリト參學スルモ、ナ
ホ能所ノ心地アルナリ、コノ能所ヲ透脫スヘシトナリ「能所アルコレヲ
見聞ノヒマトイフ「身心骨髄、山河盡界、自己ナラサルコトナシ、ナンノ彼
此カコレアラソ、コレ參學佛祖ノ行李ナリ「自己ノ云爲ノ下ハ、チナミニ
凡見ヲ破スルナリ、イハク、スデニ能所ナクハ、能化ノ教ナカルヘシ、能化
ナクハ、所化ノ眼睛ヲ發明スルコトナカルベシト、ユヘニオモフコトナ

見佛

三

カレトイヘリ」一轉語ニ轉セラレテ一轉佛祖ヲ見得シ透脱スル、コレ自
己ノ無分明ナルナリ」カクノコトキノ道理、コレ佛祖ノ家常ナリ」一轉佛
祖ハ宛轉ノ宗旨ヲイフ影室イハク、右ニ所舉ノ諸相ハ如來相也ト云義、
返返大乘ノ極談トホメラル、然而猶能見所見ノ義ヲハナレズ、ニヘイカ
ムトナレバ、諸相ヲ如來相ト見ル、是能見所見ヲマヌカレサルナリ、自己
ノ耳目ニヒマナカルベシト云ヨリ、離能見所見タル佛祖所談ノ義ナル
ヘキナリト」

コノユエニ參取スル隻條道アリ、イハユル諸相ステニ非相ニアラ
ス、非相スナハチ諸相ナリ、非相コレ諸相ナルユエニ、非相マコトニ
非相ナリ、喚作非相ノ相、ナラヒニ喚作諸相ノ相トモニ如來相ナリ
ト參學スヘシ、

トハ 參本イハク、非非相、非相、屬凡見故、排斥云非、而無凡見道、非相誠非
相、謂之非相、應知實相無相非定相、於是乎炷香、至心供養、喚作非相如來、並
喚作諸相如來、是即轉金剛般若經也、ト隻條トハ、凡愚ノ傳會ニアラサル

參學ノ骨髓トイハシカコトシ、ツクソヘ、マヨリモノナキヲイフ「非相諸
相、トモニ本命元辰ナルヲモテ、スナハチ、コレトイヘリ」非相マコトニ非
相ナリトハ、非相ノマサシク非相ナリトイハシカコトシ「コレノユヘニ非
相ノ相、諸相ノ相、トモニ如來相ナリト參學スベシトイヘリ」

參學ノ屋裏ニ兩部ノ典籍アリ、イハユル參見典ト參不見典トナリ、
コレ活眼睛ノ所參學ナリ、モシイマタコレヲノ典籍ヲ著眼看ノ參
徹セサレハ、參徹眼ニアラス、參徹眼アラサレハ、見佛ニアラス、見
佛ニ諸相處見、非相處見アリ、吾不會佛法ナリ、不見佛ニ諸相處不見
非相處不見アリ、會佛法人得ナリ、法眼道ノ八九成ソレカクノコト
シ、

トハ 參學屋裡ニ兩部ノ典籍アリトハ、諸相非相ノ如來相ナルヲ例シ
テアカスナリ、參見參不見トモニ參學屋裡ノ典籍ナリ、カクノコトク學
スル、コレ活眼睛ノ所參學ナリ「コレノ兩部ノ典籍ヲ參學屋裡ニ學セサル
ハ二邊ノ染汚ナルカニヘニ、コレヲノ典籍ヲ著眼看ノ參徹セサレハ、參

徹眼ニアラスト排斥スルナリ諸相ノ處モ見佛ナリ、不見佛ナリ、非相ノ處モ見佛ナリ、不見佛ナリ、例セハ會佛法不會佛法トモニ黃梅ノ意旨ナルカコトシ、マコトニ見如來不見如來ナリ「コレモ會不會ノ例ヲ引テ見不見ヲアラハスナリ、八九成ノ道トイフベキノミ」

シカアリトイヘトモユノ一大事因縁、サラニイフヘシ若見諸相實相、即見如來、カクノコトクノ道取、ミナコレ釋迦牟尼佛之所加被力ナリ、異面目ノ皮肉骨髓ニアラス、

トハ、見諸相ト見實相ト、即見如來ナリ、諸相、非相、實相、見、不見、トモニ異面目ニアラス、釋迦牟尼佛ノ加被力ナリ、釋迦牟尼佛ハ、本佛ナリ」

爾時釋迦牟尼佛在靈鷲山因藥王菩薩告大眾言若親近法師即得菩薩道隨順是師學得見恒沙佛、イハユル親近法師トイフハ、二祖ノ八載事師ノコトシ、シカウシテノチ全備得隨ナリ、南嶽ノ十五年ノ辨道ノコトシ、師ノ隨テウルチ親近トイフ、菩薩道トイフハ、吾亦如是、汝亦如是ナリ、如計多ノ蔓枝行履ヲ即得スルナリ、即得ハ、古來ヨ

策一本
作束

ヲ福本
作ソ

リ現セルチ引得スルニアラス、未生ヲ發得スルニアラス、現在ノ漫ヲ策把スルニアラス、親近得チ脱落スルチ即得トイフ、ユノユエニ一切ノ得ハ即得ナリ、隨順是師學ハ、猶是侍者ノ古蹤ナリ、參究スヘシ、ユノ正當恁麼行履時、スナハチ得見ノ承當アリ、ソノトコロ見恒沙佛ナリ、恒沙佛ハ、頭頭活潑潑ナリ、アナカチニ見恒沙佛チワシリヘツラフコトナカレ、マツスヘカラク隨師學チハケムヘシ、隨師學得佛見ナリ、

トハ、コレ法師品ヲ引テ見佛ヲアカスナリ「親近法師ハ、親近スナハチ法師ナリ、八載事師、十五年ノ辨道ハ、不染汚ノ修證ナリ、能所因果ノ談ニハアラサルナリ、ユヘニ師ノ隨テウルチ親近トイフト、イヘリ「菩薩道ハ、汝吾亦如是ナリ」如許多ノ蔓枝行履ハ、喫茶喫飯等ヨリ屙屎送尿等ニイタル、菩薩道ニアラザルコトナキチモテ即得スルナリトイヘリ」シカアルニコノ即得ハ、彼此授受ノ染汚ニアラス、千尺絲綸直下得ナリ、親近得ノ脱落ナルナリ、親近即得ナルカユヘニ親近得トイヘリ、アニ脱落ナラ

見佛

五

ザラシヤ一切ノ得トハ、ニクヤ、カヘルヤ、ミナコレナリ、ユヘニ即得ナリ
トイヘリ猶是侍者ノ古蹤トハ、點茶來、奉手巾來、コレ七佛以前事ニアラ
ザルコトナシ、ナンソレソレ新條ナラン、古蹤トイフヘキノミ正當恁
麼行履時ハ、隨順學時ナリ、コノ隨順時スナハチ見佛ノ正面ナルヲモテ
得見ノ承當アリトイヘリソノトコロ見、恒沙佛トハ、行李時得見ヲ解ス
ルナリ、ソノトコロハ、見聞覺知ノ上ヲサスナリ頭頭活潑潑ハ、恒沙佛
ヲ釋スルナリ、イハク、恒沙ノ頭頭、ミナ一句子ノ現成ナルガユヘニ活潑
潑ナリソシラス、ヘツラハザルハ、見佛ノ左右ニフレズ、獨立スルナリ
隨師學スナハチ得見佛ナリ、參本イハク、須知、不毀、不隨、隨師學道正是見
佛當陽也ト

釋迦牟尼佛告一切證菩提衆言、漢入禪定見十方佛、盡界ハ漢ナリ、
十方佛土中ナルカユエニ、コレ廣ニアラス、大ニアラス、小ニアラス
窄ニアラス、擧スレハ隨佗擧ス、コレヲ全收ト道ス、コレ七尺ニアラ
ス、八尺ニアラス、一丈ニアラス、全收無外ニシテ入之一字ナリ、コノ

全一本
作合

漢入ハ禪定ナリ、漢入禪定ハ、見十方佛ナリ、漢入裏許無人接渠ニシ
テ得在ナルカユエニ、見十方佛ナリ、設使將來佗亦不受ノユエニ、佛
十方在ナリ、漢入ハ長長出不得ナリ、見十方佛ハ、只見臥如來ナリ、禪
定ハ入來出頭不得ナリ、真龍チアヤシミ恐怖セスハ、見佛ノ而今サ
ラニ疑著チ拋捨スヘカラス、見佛ヨリ見佛スルユエニ、禪定ヨリ禪
定ニ漢入ス、コノ禪定見佛漢入等ノ道理、サキヨリ閑功夫漢アリテ
造作シオキテ、イマノ漢ニ傳受スルニアラス、而今ノ新條ニアラサ
レトモ、恁麼ノ道理必然ナリ、一切ノ傳道受業カクノコトシ、修因得
果カクノコトシ、

清本無
受字

トハ、コレ安樂行ヲ引テ、見佛ヲ釋スルナリ、漢ノ臂腹剌心ナルニハ、十
方佛土中ナリ、大小廣窄ニアラス、漢ヲ擧スレハ盡界漢ナルカユヘニ隨
佗擧ナリ、全收トイハザルヘケンヤ、コノユヘニ非尺丈、尺丈モ漢ナルカ
ユヘニ、入之一字コレ漢ナリ、全收無外ナラサランヤ、入禪定コレ漢ナル
ヲモテ、コノ漢入ハ禪定ナリトイヘリ見十方佛コレ漢ナルカユヘニ漢

見佛

六

入禪定ハ見十方佛ナリトイヘリ「流入裏許ハ、タダ流入裡許ナルカニ
 ヘニ無人接渠ナリ」十方佛ノ在在處處ハ、ミナ流入裡許ナルカニヘニ將
 來不受ナリ「深入裏ハ、破界不出頭ノニヘニ長長出不得ナリ」見十方佛ハ
 只見臥如來トハ、見佛ノ坐臥ニカカハサレサルナリ、見坐見臥ノ見佛ナ
 リ「禪定ハ出入ニアラザルカニヘニ出入不得ナリ」眞龍ハ、老僧ナリ、爭怪
 得老僧ナリ、流入裏無接渠ノニヘニアヤシミ恐怖スル影像ナキナリ「見
 佛ノ正常ハ疑著道著ナルカニヘニ、疑著ヲ抛捨スベカラサルナリ」疑著
 モ恐怖モ、ミナ見佛禪定ニシテ、一相ノ見佛禪定ニアラザルマツハル
 コトナシ、ニヘニ見佛ヨリ見佛スルニヘニ、禪定ヨリ禪定ニ流入ス、ト、イ
 ヘリ「コノ禪定見佛流入等ノ廓落無依ノ道理ハ、能所彼此ノ染汚ニアラ
 ザルカニヘニ、サキヨリ功夫造作ヲオキテ、傳受スルニアラス、マダ新條
 特地ナルニモアラス、タダコレ見佛ノ道理ナルカニヘニ、恁麼ノ道理必
 然ナリトイヘリ」傳道受業、修因得果モ、彼此絶ノ見佛ナルカニヘニカク
 ノコトトイヘリ」

釋迦牟尼佛告普賢菩薩。言若有受持讀誦正憶念修習書寫是法華經者當知是人則見釋迦牟尼佛如從佛口聞此經典。オホヨソ一切諸佛ハ、見釋迦牟尼佛成釋迦牟尼佛スルヲ成道作佛トイフナリ、カクノコトクノ佛儀、モトヨリコノ七種ノ行處ノ條條ヨリウルナリ、七種行人ハ、當知是人ナリ如是當人ナリ、コレスナハチ見釋迦牟尼佛處ナルカニエニ、シタシクコレ如從佛口聞此經典ナリ、釋迦牟尼佛ハ、見釋迦牟尼佛ヨリコノカタ、釋迦牟尼佛ナリ、コレニヨリテ舌相アマチク三千ヲ覆ス、イツレハ山海カ佛經ニアラサラン、コノユエニ書寫ノ當人、ヒトリ見釋迦牟尼佛ナリ、佛口ハヨノツチニ萬古ニ開ス、イツレノ時節カ經典ニアラサラン、コノユエニ受持ノ行者ノミ見釋迦牟尼佛ナリ、乃至眼耳鼻等ノ功德モ、マダカクノコトクナルヘキナリ、オヨヒ前後左右取捨造次カクノコトクナリ、イマノ此經典ニウマレアフ、見釋迦牟尼佛ヲヨロコハサランヤ、生値釋迦牟尼佛ナリ、身心ヲハケマシテ受持讀誦正憶念修習書寫是法華經者

則見釋迦牟尼佛ナルヘシ、如從佛口聞此經典、タレカコレヲキホヒ
キカサラン、イソカズツトメサルハ、貧窮無福慧ノ衆生ナリ、修習ス
ルハ當知是人則見釋迦牟尼佛ナリ、

トハ、コレ勸發品ナリ一切諸佛オヨヒ見佛成佛トモニ釋迦牟尼佛一
箇ノミナリ、餘相アルコトナシカクノコトクノ佛儀トハ、見佛成佛等ヲ
サス七種行人ハ、是人ナリ、當人ナリ、影室イハク、又七種ノ行處ノ條條ヨ
リウルナリトハ、如前云此七種ノ功ニ依テ奉見佛トハ不可心得ナリ、此
七種ノ當昧ヲ、ヤガテ見釋迦牟尼佛トハ談スルナリ、此七種ノカズヲ條
條トハ指歟、ト七種ノ行處スナハチ見釋迦牟尼佛ナルカニヘニ如從佛
口、聞此經典ナリ、七種行處ノ直下スナハチ如從佛口、聞此經典ナルカニ
ヘニシタシキナリ、今ノ釋迦ハ、過去ノ釋迦ヲ見テヨリ釋迦佛ナルナリ、
過現未アリトイヘトモ不可得ナリ、影室イハク、是ハ無別子細、只釋迦一
佛ノ外ニ餘佛ヲ不可交心地ヲ如此談ナリ、トコレニヨリテヨリ下ハ、七
種行人ノ當知是人ヲアカスナリ、影室イハク、イツレノ山海カ佛經ニア

ラサラムトアリ、コノ山海佛舌ナリ、ユヘニ書寫ノ當人、ヒトリ見釋迦牟
尼佛トアリ、トアニタダ口輪ノミカクノコトクナランヤ、眼耳鼻等、乃至
前後左右、取捨造次、マダカクノコトクナルベキナリ、修習スルハ當知是
人則見釋迦牟尼佛ナリ、修證不染汚トイフヘキノミ

釋迦牟尼佛告大衆言、若善男子善女人、聞我説壽命長遠、澁心信解、則
爲見佛常在耆闍崛山、共大菩薩諸聲聞衆圍遶説法、又見此娑婆世界
其地瑠璃坦然平正、コノ澁心トイフハ、娑婆世界ナリ、信解トイフ
ハ、無廻避處ナリ、誠諦ノ佛語、タレカ信解セサラン、コノ經典ニアヒ
タテマツレルハ、信解スベキ機縁ナリ、澁心信解是法華、澁心信解壽
命長遠ノタメニ、願生此娑婆國土シキタレリ、如來ノ神力慈悲力、壽
命長遠力、ヨク心ヲ拈シテ信解セシメ、身ヲ拈シテ信解セシメ、盡界
ヲ拈シテ信解セシメ、佛祖ヲ拈シテ信解セシメ、諸法ヲ拈シテ信解
セシメ、實相ヲ拈シテ信解セシメ、皮肉骨髓ヲ拈シテ信解セシメ、生
死去來ヲ拈シテ信解セシムルナリ、コレヲノ信解コレ見佛ナリ、シ

カアレハシリヌ心頭眼アリテ見佛ス、信解眼ヲエテ見佛ス、タタ見佛ノミニアラヌ、常在耆闍崛山ヲミルトイフハ、耆闍崛山ノ常在ハ、如來壽命ト一齊ナルヘシ、シカアレハ見佛常在耆闍崛山ハ、前頭來モ如來オヨヒ耆闍崛山トモニ常在ナリ、菩薩聲聞モ、オナシク常在ナルヘシ、說法モ、タ常在ナルヘシ、娑婆世界其地瑠璃、坦然平生ヲミル、娑婆世界ヲミルコト、動著スヘカラス、高處高平、低處低平ナリ、コノ地ハコレ瑠璃地ナリ、コレナ坦然平正ナルトミル目ヲイヤシクスルコトナカレ、瑠璃爲地ノ地ハカクノコトシ、コノ地ヲ瑠璃ニアラストセハ、耆闍崛山ハ耆闍崛山ニアラス、釋迦牟尼佛ハ釋迦牟尼佛ニアラサラン、其地瑠璃ヲ信解スル、スナハチ深信解相ナリ、コレ見佛ナリ、

トハ、コレ分別功德品ナリ、深心信解ノ圓融無際ナルハ、娑婆世界ナリ、無迴避處ナリ、コレ經典ニアヒタテマツルハ、信解ノ機縁ナルコトウダガフヘカラサルナリ、法華モ壽命長遠モ、願生娑婆モ、ミナ深心信解ナル

カニヘニ深心信解是法華經、深心信解壽命長遠、分別功德品ノタメニ願生此娑婆國土シキケレル品、法師ナリトイヘリ、如來ノ神力慈悲力壽命長遠力、深心信解ナルカニヘニ心身靈界、佛祖諸法、實相、皮肉骨髓、生死去來等ヲ拈シテ信解セシムルナリ、コレヲノ信解コレ見佛ナル道理ヲモテハカリシリヌ心頭眼、信解眼トモニ見佛ナルコトヲ、影室イハク、是ハサキニ見佛ト云詞イテキヌ、見佛ト云詞ハ、イカサマニモ眼ニ對シテ云詞ナリ、ソレテ眼許ニ付テ見ト云道理アルヘキニアラス、心頭眼ヲモ見佛ト談スヘシ、信解眼ヲ出テ見佛スル道理モアルヘシト云ナリ、又見佛ト云許ニ不可限、常在耆闍崛山ト釋尊ト非各別ウヘハ、見佛ト云ハストモ耆闍崛山ヲ見ト云ハム見佛ナルベシト云ナリ、トタタ見佛ノミニアラヌ、常在耆闍崛山コレ見ナリ、コレ圓融ノ宗ヲ耆闍ノ常在ハ、如來壽命ト一齊ナリトイヘリ、見佛常在耆闍崛山ナルヲモテ前頭後頭、オヨヒ耆闍崛山、菩薩聲聞說法モ、ミナ常在ナルベシ、見佛ノ全收無外ナルニハ、常在モ、マタ全收無外ナルナリ、其地瑠璃ハ、娑婆世界モ、安養界モ、其地瑠璃ナ

ルベシ坦然平正モマタシカリ、娑婆世界スナハチ坦然平正ナリ、ユヘニ
娑婆世界ヲミルコト動著スベカラストイヘリ、ココヲモテ高處高平正
ナリ、低處低平正ナリ」シカアレハイツレノ地カ瑠璃ニアラザラン、ユヘ
ニコノ地ハコレ瑠璃地ナリ、トイヘリ」ミル目スナハチ坦然平正ナルカ
ユヘニコノ地坦然平正ナルトミル目ヲイヤシクスルコトナカレトイ
ヘリ、目ヲ長物トセザルナリ」瑠璃爲地ノ地ハ、山ナリ谷コタニルガユヘ
ニカクノコトシトイヘリ」コノ地ノ瑠璃ナルヲモテ者闍闍山ハ高ク聳
ヘ、釋迦牟尼佛ハ出現於世スルナリ」シカアレハ其地瑠璃ヲ信解スル、ス
ナハチ淺信解相ナリ、見佛ナリ」

コラ、福
本作、ヲ
コ、

釋迦牟尼佛告大衆言一心欲見佛不自惜身命時我及衆僧俱出靈鷲
山。イフトコロノ一心ハ凡夫ニ乗等ノイフ一心ニアラス、見佛ノ
一心ナリ、見佛ノ一心トイフハ、靈鷲山ナリ、及衆僧ナリ、而今ノ箇箇
ヒソカニ欲見佛ヲモヨホスハ、靈鷲山心ヲコラシテ欲見佛スルナ
リ、シカアレハ一心ステニ靈鷲山ナリ、一身ソレ心ニ俱出セザラン

ヤ、俱一身心ナラサランヤ、身心ステニカクノコトシ、壽者命者マダ
カクノコトシ、カルカユヘニ自惜ヲ靈鷲山ノ但惜無上道ニ一任ス、
コノユエニ我及衆僧靈鷲山俱出ナルヲ見佛ノ一心ト道取ス、
トハ壽量品ナリ」一心ハ凡夫ニ乗ヲノコサストイヘトモ、シバラクカ
レラガ狭劣ヲ斥スルナリ」身心一如ナルヲモテ、一心ステニ靈鷲山ナル
トキ、一身、心ニ俱出スルナリ」自惜但惜トモニ靈鷲山心ナルカユヘニ自
惜ヲ靈鷲山ノ但惜無上道ニ一任ストイヘリ、影室イハク、壽量品ニハ一
心欲見佛不自惜身命トアリ、勸持品ニハ、我不愛身命、但惜無上道トアリ、
不惜身命トアルト、不愛身命トアルトハ、只同心歟、不惜ト云モ、不愛ト云
モ、更非得失淺深義、所詮一心欲見佛不自惜身命ト云テ見佛ノ志シ勸切
ニシテ身命ヲ不惜程ノ心ト心得テ、今ハ見佛ノ一心トハ靈鷲山ナリト
アリ、ユヘニ靈鷲山心ヲ以テ惜トモ、愛セストモ可談ナリ、不可限靈鷲山、
以佛見、一心トシ、我及モ一心ナルベシ、衆僧モ一心ナルヘシト」ミルヘシ、
釋迦牟尼佛告大衆言若說此經則爲見我多害如來及諸化佛說此

經ハ、我常住於此、以諸神通力、令顛倒衆生、雖近而不見ナリ、コノ表裏ノ神力如來ニ、則爲見我等ノ功德ソナハル、

トハ、影室イハク、說此經ノ道理ヲ以テ我トモ多審如來トモ、化佛トモ談ナリ、ト「コレ見實塔品ナリ」影室イハク、此表裡ノ詞ハ、上ニハ則爲見我トアリ、後ニハ而不見ト云フ是例ノ見不見ノ道理ナルヘシ、此見不見ノ詞ヲ表裡トハ指ナリ、此表裡ヲ又今ハ神力如來ト談ナリ、ト「則爲見我雖近而不見トモニ說此經ナリ」コノ表裡ハ、ミナ如來ニソナハレル功德神力ナルカユヘニ、コノ表裡ノ神力如來ニ則爲見我等ノ功德ソナハルトイヘリ、等ハ雖近而不見ヲ等スルナリ「シカルニ影室ニハ神力如來トツヅクタリ、參本ハ釋ナシトイヘトモ、如來ヲモテ句トセリ、シカレハ影室ヲ承ケタルナルヘシ、シカレトモ神力如來トツヅクタルニテハ義アキラカナラザルカ、オモフベシ」

釋迦牟尼佛告大衆言能持是經者則爲已見我亦見多審佛及諸分身者。コノ經ヲ持スルコトカタキユエニ如來ヨノツチニコレナス

スム、モシオノツカラ持是經者アルハ、スナハチ見佛ナリ、ハカリシリ又見佛スレハ持經ス、持經ノモノ見佛ノモノナリ、シカアレハスナハチ乃至聞一偈一句受持スルハ、得見釋迦牟尼佛ナリ、亦見多審佛ナリ、見諸分身佛ナリ、傳佛法藏ナリ、得佛正眼ナリ、得見佛命ナリ、得佛向上眼ナリ、得佛頂額眼ナリ、得佛鼻孔ナリ、

トハ、コレ如來神力品ナリ「コノ經ヲ持スルコトカタキユヘニヨノツチニコレヲススム、コレ分明ニ見佛ナリ」持經者アル、スナハチ見佛ナリ「見佛ニアラザレハ持經スルコトアタハス」持經ノモノ見佛ノモノナルヲモテ聞一偈一句受持スルハ得見釋迦牟尼佛、乃至得佛鼻孔ナリトイヘリ、影室イハク、今所云ノ一偈一句、非凡見一偈一句ナリ、盡十方界一偈ナリ、盡十方界一句ナリ、此道理ヲ受持ストハ仕ナリ、此一偈一句ノ道理ヲ、得見釋迦牟尼佛トモ、乃至諸分身佛トモ談ナリ、此理許ニトドコホルベキニアラザル道理カ、傳佛法藏トモ、得佛正眼トモ、得見佛命トモ、乃至得佛鼻孔トモイハルナリ、ト」

清本無

雲雷音宿王華智佛告妙莊嚴王言大王當知善知識者是大因緣所謂
化導令得見佛發阿耨多羅三藐三菩提心イマコノ大會ハイマタ
ムシロチマカス過去現在未來ノ諸佛ト稱ストイヘトモ凡夫ノ三
世ニ準的スヘカラスイハユル過去ハ心頭ナリ現在ハ拳頭ナリ未
來ハ腦後ナリシカアレハ雲雷音宿王華智佛ハ心頭現成ノ見佛ナ
リ見佛ノ通語イマノコトシ化導ノ見佛ナリ見佛ハ發阿耨多羅三
藐三菩提心ナリ發菩提心ハ見佛ノ頭正尾正ナリ

トハ妙莊嚴王本事品ナリ今日ハ過去ノ宿王華智佛ノ會座ナルガニ
ヘニイマコノ大會ハイマダムシロチマカストイヘリシカアレバ過現
當ノ諸佛ト稱ストイヘトモ凡夫ノオモヘル三世ニハアラザルナリ
ノ三世ヲヒキクヅシテミセルトテ心頭拳頭腦後トハイヘリカクノコ
トクヒキクヅシテミレバ前後ノ計較ハツクルナリシカアレハ宿王華
智佛ハ見佛ノ一枚ナリ三世モ生佛モ見佛ニアラザルヲナシ心頭拳頭
ナソ見佛ニノコランヤ見佛ノ通語トハ見佛ヲ會通スルノ語ナリ參

本イハク通語猶言譯通也ト影室ニイハク見佛ノ通語トハ段段ノ受持
讀誦等ノ詞ヲ皆見佛ト談スルヲ通語トハ云ナリト參本クダラズ影室
ハヤヤチカシ化導モ發菩提心モトモニ見佛ナリニヘニ見佛ノ頭正尾
正トイヘリ

釋迦牟尼佛言諸有修功德柔和質直者則皆見我身在此而說法
ラユル功德ト稱スルハ挖泥帶水ナリ隨波逐浪ナリコレヲ修スル
チ吾亦如是汝亦如是ノ柔和質直者トイフコレヲ泥裏ニ見佛シキ
タリ波心ニ見佛シキタル在此而說法ニアツカルシカアルニ近來
大宋國ニ禪師ト稱スルトモカラオホシ佛法ノ縱橫ナシラス見聞
イトスクナシワツカニ臨濟雲門ノ兩三語ヲ諳誦シテ佛法ノ全道
トオモヘリ佛法モシ臨濟雲門ノ兩三語ニ道盡セラレハ佛法今日
ニイタルヘカラス臨濟雲門ヲ佛法ノ爲尊ト稱シカタシイカニイ
ハンヤイマノトモカラ臨濟雲門ニオヨハス不足言ノヤカラナリ
カレラオノレカ愚鈍ニシテ佛經ノココロアキラメカタキナモテ

見佛

十二

ミタリニ佛經ヲ謗ス、サシオキテ修習セス、外道ノ流類トイヒヌヘシ、佛祖ノ兒孫ニアラス、イハンヤ見佛ノ境界ニオヨハンヤ、孔子老子ノ宗旨ニナホイタラサルトモカラナリ、佛祖ノ屋裏兒カノ禪師ト稱スルヤカラニアヒアフコトナカレ、タタ見佛眼ノ眼睛ヲ參究體達スヘシ、

トハ、尋量品ナリ、影室イハク、諸有修功德當體、柔和質直者ノ當體ヲ則皆見、我身トハ談ナリ、ト「マタイハク、此泥裡波心トハ、泥裡波水ノ泥、隨波逐浪ノ波心ナリ、所詮是等皆見佛ナリト云ナリ、ト「餘文シルベシ、

先師天童古佛舉波斯匿王問賓頭盧尊者承聞尊者親見佛來是否尊者以手策起眉毛示之先師頌云策起眉毛答問端親會見佛不相瞞至今應供四天下春在梅梢帶雪寒、イハユル見佛ハ見自佛ニアラス見佗佛ニアラス、見佛ナリ、一枝梅ハ見一枝梅ノユエニ、開華明明ナリ、イマ波斯匿王ノ問取スル宗旨ハ、尊者ステニ見佛ナリヤ作佛ナリヤト問取スルナリ、尊者アキラカニ眉毛ヲ策起セリ、見佛ノ證驗

ナリ相瞞ス、ヘカラス、至今シテイマタ休罷セス、應供アラハレテカクルルユトナシ、親會ノ見佛タトルヘカラス、

トハ、自他ハミナ見佛ヲモテアララストイフナリ、「一枝梅ハ、見佛ノ一枝梅ノユヘニ、開華ノ處處、見佛分明ナリ」ナリヤナリヤハ、八九成ノ道ナリ、尊者ノ眉毛ヲ策起セル、見佛ノアキラカナルナリ、影室イハク、是ハ尊者ノ姿ハ見佛ト云ベキカ、作佛ナルベキカト問取スルヤ、何ニモアタルベキナリ、見佛ノ理ヲモ不可背、作佛ノ理ノガルベカラサルナリ、尊者眉毛ヲ策起スル姿カ則見佛ノ道理ナルナリ、ユヘニ見佛ノ證驗カクレスト云ナリ、ト「尊者見佛ナリヤトハ、直下把捉スルナリ」春在梅梢ハ、應供ノカクレザルナリ、見佛ノタトルヘカラザルコトカクノコトシ、影室イハク、是ハ雲雷音王佛ノ說法イマコノ大會イマタムシロテマカスト云シカ如ク、此眉毛策起見佛ノ證驗ノ理、至今シテ休罷セスト云ハルルナリ、應供トハ、佛ノ十號名ナリ、人天ノ供ヲ可諸給ユニニ應供ト名ナリ、又春在梅梢帶雪寒ト云道理カ今ハ應供ニアタルベキカユヘニ應供

アラハレテカクルルコトナシトハ云ナリ、トシルベシ、
 カノ三億家ノ見佛トイフハ、コノ見佛ナリ、見三十二相ニハアラス、
 見三十二相ハ、タレカ境界ナヘタテン、ユノ見佛ノ道理ナシラサル、
 人天聲聞緣覺ノ類オホカルヘシ、タトヘハ拂子ヲ豎起スルオホシ
 トイヘトモ、拂子ヲ豎起スルハオホキニアラストイフカコトシ、
 トハ 三億家ハ不聞佛名ノ衆生ナリ、カノ三億家、コレ親曾見佛ナルカ
 ヌヘニ、ユノ見佛ナリトイヘリ「タダニ佛ノ色相莊嚴ヲミルニハアラザ
 ルナリ、ユヘニ見三十二相ニハアラストイヘリ」見三十二相ニアラザル
 カユヘニ、見三十二相ハ見佛ナリ、ユヘニ見三十二相ハタレカ境界ナヘ
 タテントイヘリ、親曾見佛ハ、ナニハノアシモ、イセノハマオギモ、ミナコ
 レナルヲモテ天地懸隔ナリ「人天等ノシラザル、ヨロコブベキニアラザ
 レドモ、無廻避處ナリ」拂子ヲ豎起スルオホシトイヘトモ、オホキニアラ
 ザル、ベシ、コレタトヘニシテ直下見佛ナルナリ、ユルガセニスルコトナ
 カレ」

十福本
 作千

見佛ハ被佛見成ナリ、タトヒ自己ハ覆藏センコトヲオモフトモ、見
 佛サキタチテ漏泄セシムルナリ、コレ見佛ノ道理ナリ、如恒河沙數
 量ノ身心ヲ功夫シテ、審細ニユノ策起眉毛ノ面目ヲ參究スヘシ、タ
 トヒ百千萬劫ノ晝夜ツチニ釋迦牟尼佛ニ共住セリトモ、イマタ策
 起眉毛ノ力量ナクハ、見佛ニアラス、タトヒ二千餘載ヨリユノカタ、
 十萬餘里ノ遠方ニアリトモ、策起眉毛ノ力量シタシク見成セハ、空
 王已前ヨリ見釋迦牟尼佛ナリ、見一枝梅ナリ、見梅梢春ナリ、シカア
 レハ親曾見佛ハ、禮三拜ナリ、合掌問訊ナリ、破顏微笑ナリ、拳頭飛騰
 塵ナリ、跏趺坐蒲團ナリ、

トハ 影室イハク、見佛ト云ハ、佛ニ現成セラルルナリ、自己アリテ佛ヲ
 奉見トハ不可心得、佛ニ現成セラルル道理ナリ、ユヘニ自己ハ覆藏セン
 事ヲ思トモ覆藏セラルベキ道理ナキナリ、其故ハ見佛ナラム時刻ナキ
 ヌヘニ、イカニ見佛ニアラスト思トモ、見佛サキタチテ漏泄セシムルナ
 リトハ云ナリ、ト策起眉毛ノ面目ナルコトヲ參究スルトキ、應供アラハ

レヲカクルルコトナキカユヘニ見釋迦牟尼佛ナリ、見一枝梅ナリ、見梅
梢春ナリ、一切諸法露堂ナリ、ユヘニ見佛ハ禮三拜等ナリ」

賓頭盧尊者赴阿育王宮大會齋行香次王作禮問尊者曰承聞尊者親
見佛來是否尊者以手撥開眉毛曰會麼王曰不會尊者曰阿那婆達多
龍王請佛齋時貧道亦預其數イハユル阿育王問ノ宗旨ハ尊者親
見佛來是否ノ言、コレ尊者ステニ尊者ナリヤト問著スルナリ、トキ
ニ尊者スミヤカニ眉毛ヲ撥開ス、コレ見佛ヲ出現於世セシムルナ
リ作佛ヲ親見セシムルナリ、阿那婆達多龍王請佛齋時貧道亦預其
數トイフ、シルヘシ請佛ノ會ニハ唯佛與佛稻麻竹葦スヘシ、四果支
佛ノアツカルヘキニアラス、タトヒ四果支佛キタレリトモ、カレテ
舉シテ請佛ノ數ニアツカルヘカラス、尊者ステニ自稱ス、請佛齋時
貧道マタソノカスナリキト、無端ニキタレル自道取ナリ、見佛ナル
道理アキラカナリ、請佛トイフハ、請釋迦牟尼佛ノミニアラス、請無
量無盡三世十方一切諸佛ナリ、請諸佛ノ數ニアツカル、無諱不諱ノ

カ、福本
作マ
マタソ
ノカス
ナリキ
福本作
亦預其
數

清本達
下無池
字

親曾見佛ナリ、見佛見師見自見汝ノ指示、ソレカクノコトクナルヘ
シ、阿那婆達多龍王トイフハ、阿耨達池龍王ナリ、阿耨達池ユコニハ
無熱惱池トイフ、

トハ、尊者ステニ尊者ナルトキ、見佛ステニ見佛ナルナリ、尊者ノ外見
佛ナクレハナリ、請佛ノ會ニハ、唯佛與佛ノミナリ、ナンソ四果支佛ノ餘
面アラシシカアレハシリヌ、請佛齋時、貧道亦預其數ノ言、無端ニキタレ
ル見佛ノ自道取ナリ、ユヘニ見佛ナル道理アキラカナリトイヘリ、請諸
佛ノ數ニアツカルトキ、タトヒ山河大地トイフトモ、タトヒ六道四生ト
イフトモ、親曾見佛ナリ、ナンノハバカルコトカラシ、ユヘニ無諱不諱
トイヘリ、コトモテ請佛トイフハ、請釋迦牟尼佛ノミニアラス、請無量
無盡ノ諸佛ナリトイフ、無量無盡ナルハミナ諸佛ナリ、親曾見佛ハ、師自
汝コレナルカユヘニ指示トイヘリ、カクノゴトクナラザランヤ、阿那婆
達多龍王、コレ見佛ノ二三子ナリ」

目、福本
作眉清
本同

保寧仁勇禪師頌曰、我佛親見賓頭盧、眉長髮短、雙目盡、阿育王猶尙狐

見佛

十五

語

疑庵摩尼悉哩蘇噓[○]コノ頌ハ十成ノ道ニアラサレトモ趣向ノ參學ナルカユエニ拈來スルナリ、

トハ親曾見佛ナルヲモテ我佛親見實頭盧トイフ面目分明ナルカユヘニ眉長髮短等ナリ阿育王ノ狐疑モ、ナンソ餘面ナルベケン「庵摩尼悉哩蘇噓、コレ見佛ノ真言ナリ、參本イハク、蘇噓、句義、或妙寂、或妙入、悉哩、吉祥、豈不脫落耶、摩尼、無垢、義、則又云寶珠、何有定形、庵、三身門、歸命、義、則有供養恭敬、義、又有淨飲食、義、ト十成ノ道ニアラザレトモ、トハ、參本イハク、應、知趣向、參學、則非十成、道、而八九成不必何必、而七十五帖、鈔、未通此消息、乎、ト趣向ノ參學トハ、餘事ノマハラザルヲイフ」

趙州眞際大師因僧問、承聞和尚親見南泉、是否師曰、鎮州出大蘿蔔頭、イマノ道現成ハ、親見南泉ノ證驗ナリ、有語ニアラス、無語ニアラス、下語ニアラス、通語ニアラス、策起眉毛ニアラス、撥開眉毛ニアラス、親見眉毛ナリ、タトヒ軼才ノ獨歩ナリトモ、親見ニアラスヨリハカクノコトクナルヘカラス、コノ鎮州出大蘿蔔頭ノ語ハ、眞際大師

ノ鎮州寶家園眞際院ニ住持ナリシトキノ道ナリ、ノチニ眞際大師ノ號ヲタテマツレリ、カクノコトクナルカユエニ、見佛眼ヲ參開スルヨリコノカタ、佛祖正法眼藏ヲ正傳セリ、正法眼藏ノ正傳アルトキ、佛見雍容ノ威儀現成シ、見佛コユニ巍巍堂堂ナリ、

トハ親見南泉ノカクレサルニハ、有無下通ノ語ニアラザルナリ「策起撥開モ、ミナコノ親見ニ吞盡セララルヲモテ、アラス、アラス、トイヘリ、上ニ眉毛ト、イヒカクタルユヘ、親見眉毛トツツクタルノミ軼才ノ獨歩モ、親見ニアラザルコトナシ、ユヘニ親見ニアラスヨリハ、カクノゴトクナルヘカラストイヘリ」見佛眼ヲ參開スルヨリコノカタトハ、劈頭ノ語ニ應シテ結スルナリ「見佛眼參開ヨリコノカタ、正法眼藏ヲ正傳スルニイタル、ミナ見佛裡ニ走入スルヲモテ、見佛ノ威儀現成シテ、巍巍堂堂ナリトイヘリ」佛見見佛ハタダ上下スルノミ」

正法眼藏見佛

爾時寬元元年癸卯冬十一月朔十九日在禪師峰山示衆

宋吾本無
下十六字以
起作現
無吾常以
下十二字
甜甜以下
甜甜微帶甜
ノ參學モア
ルハシ

正法眼藏徧參

佛祖ノ大道ハ、究竟參徹ナリ、足下無絲去ナリ、足下雲生ナリ、シカモ
カクノコトクナリトイヘトモ、華開世界起ナリ、吾常於此切ナリ、コ
ノユエニ甜瓜徹帶甜ナリ、苦瓠連根苦ナリ、甜甜徹帶甜ナリ、カクノ
コトク參學シキタレリ、

トハ、究竟參徹ハ、ノコルトコロナキヲイフ徧參ノ脚足ニサハリナキ
ヲ無絲去トイフ步步踏著ナルカユヘニ雲生トイフ、雲生コレ足下ナリ
コノ親切ヲ花開世界起、吾常於此切トイフ純一無雜ノ宗ヲキユヘテ、徹
帶甜、連根苦トイフ甜甜苦苦トハ、上ノ意味ヲツヨクキユルノミナリ
甜瓜ノアマキ、苦瓠ノニカキ、純一ノ徧參ナルカユヘニカクノ如クノ參
學モアルベシト結スルナリ

玄沙山宗一大師因雪峰召師曰、徧頭陀何、不徧參去、師云、達磨不來東
土、二祖不往西天、雪峰淡然之、イハユル徧參底ノ道理ハ、翻巾斗參
ナリ、聖諦ノ亦不爲ナリ、何階級之有ナリ、

福本、略、下、無、古、佛、字、次、下、古、佛、作、曹、谿、宋、吾、本、以、下、廿、四、字、作、一、著、子、ナ、ル、コ、ト、始、終、八、年、ナ、リ、末、上、ニ、偏、參、ス、ル、ト、キ、一、

トハ 翻巾斗ハ、向ノモノガ、コチヘヒクリカヘルタイフ、一切法ノトリ
モナホサス偏參ナルヲ翻巾斗參トイフナリ」コノ不動著ヲ聖諦亦不爲
トイフ、タタ聖諦ノミニシテヨノコトナキヲ亦不爲トイヘリ、タトヒ階
級アルモ、ナンノ階級ノミナリ、參本イハク、亦不爲是聖諦、不染汚也、ト」
南嶽大慧禪師、ハシメテ曹谿古佛ニ參スルニ、古佛イハク、是甚麼物、
恁麼來、コノ泥彈子ヲ偏參スルコト、始終八年ナリ、末上ニ偏參スル
一著子ヲ、古佛ニ白シテマウサク、懷讓會得、當初來時、和尙接懷讓、是
甚麼物、恁麼來、チナミニ曹谿古佛道、爾作麼生會、トキニ大慧マウサ
ク、説似一物即不中、コレ偏參現成ナリ、八年現成ナリ、曹谿古佛トフ、
還、假修證否、大慧マウサク、修證不無、染汗即不得、スナハチ曹谿イハ
ク、吾亦如是、汝亦如是、乃至西天諸佛諸祖亦如是、コレヨリサラニ八
載偏參ス、頭正尾正カソフルニ、十五白ノ偏參ナリ、

トハ コノ泥彈子トハ、是甚麼物恁麼來ノ語ヲサス」末上ハ、最初ナリ」梨
子モ一物ナリ、柿モ一物ナリ、イヘハ、カタレハ、一物ナレハアタラサルナ

宋吾本、ス、ナハチ亦如、是參ナリ、作如是、亦ス甚麼物、タリ、コノカ、身偏參ス、作身偏參、身現前セ

リ、全一物ナルコトシルベシ、偏參現成ナルカユヘニ即不中ナリ、八年ハ、
偏參ノ年月ナリ、コレヲ南嶽十五年ノ偏參トイフ」

恁麼來ハ、偏參ナリ、説似一物即不中ニ、諸佛諸祖ヲ開殿參見スル、ス
ナハチ亦如是參ナリ、入畫看ヨリコノカタ六十五百千萬億ノ轉身
偏參ス、等閑ノ入一叢林出一叢林ヲ偏參トスルニ、アラス、全眼睛ノ
參見ヲ偏參トス、打得徹ヲ偏參トス、面皮厚多少ヲ見徹スル、スナハ
チ偏參ナリ、

トハ 恁麼來ト偏參ト、ソノ義コト、ナラザルナリ」佛祖ハミナ一物ニ體
露スルカユヘニ開殿參見スルトイヘリ、亦如是偏參ナラザラシヤ」甚麼
物ノ入畫看トハ、甚麼物恁麼來ト同シ、甚麼物ハミナ畫圖ナルナリ、コノ
ユヘニ、六十五百千萬億ノ無量無邊ノ諸法ハ、ミナ偏參ノ轉身セルナリ」
全眼睛ノ參見トハ、一隻眼開明ナリ」打得徹ハ、カクサハリナキタイフ」面
皮厚多少トハ、厚多少ヲミナ面皮トスルナリ、イツレモ偏參ノ廓落ヲア
カスナリ」

正法眼藏記 偏參 二 悟

リ、拈得失却ハ、徧參ニ形象ノコラザルチイフ、佛祖モ鼻孔モ徧參シ去ルナリ、ココヲモテ東西モ土田モ、里礙アルコトナシ、土ノ東西ハコトゴトク、徧參ノ界畔トナレルカユヘニアラス、カカハレズトイフモノカ」

二祖不往西天ハ、西天ヲ徧參スルニハ、不往西天ナリ、二祖モシ西天ニユカハ、一臂落了也、シハラク二祖ナニトシテカ西天ニユカサル、イハユル碧眼ノ眼睛裏ニ跳入スルユエニ、不往西天ナリ、モシ碧眼裏ニ跳入セスハ、必定シテ西天ニユクヘシ、抉出達磨眼睛ヲ徧參トス、西天ニユキ東土ニキタル、徧參ニアラス、天台南嶽ニイタリ、五臺上天ニユクナモテ、徧參トスルニアラス、四海五湖、モシ透脱セザラシハ、徧參ニアラス、四海五湖ニ往來スルハ、四海五湖ヲシテ徧參セシメス、路頭ヲ滑ナラシム、脚下ヲ滑ナラシム、ユエニ徧參ヲ打失セシム、オホヨソ盡十方界、是箇眞實人體ノ參徹ヲ徧參トスルユエニ、達磨不來東土、二祖不往西天ノ參究アルナリ、

トハ、西天ヲ徧參スルカユヘニ不往西天ナリ、二祖モシ西天ニユカハ、

西天ハ二祖ノ一臂ナラン、斷臂ノ縁ヨリ一臂落了トイフノミ、東西スヅニ初祖ノ碧眼睛裏ニ歸シテ不來東土ナルガユヘニ、二祖モユノ碧眼睛裏ニ跳入シテ不往西天ナリ、徧參ニハ達磨ノ眼睛ヲクリヌクナリ、上天ハ、アルカイハク、上天竺寺乎、ト、四海五湖、透脱徧參ナリ、徒ニ往來スルハ、直下ノ徧參ニアラザルカユヘニ四海五湖ヲシテ徧參セシメズトイフ、往來經歷ノ脚足ノミナルカユヘニ路頭脚下ヲ滑ナラシムトイフ、徧參ヲ打出スルユヘンナリ、一步也錯、兩步也錯、兩步也錯ナラハ也、太奇ナラシ、十方界、眞實人體ノユヘニ不往不來ナリ、二祖モシ西天ニユカハ等ハ、二祖ト西天ト、兩段ニアラス、佛法ト東土ト彼此ニアラザル宗旨ナリ、コノ不動著ヲ親曾無外トイフ、モシ彼此ノ往來アラバ動著トイヒヌベシ、ナンソ徧參トイフベク、不來不往ヲ重チタルハ、不來不往ヲツヨクミセタル語勢ノミナリ、參本イハク、親曾無外、猶、言、渾然無内外也、實亦如是、徧參、渾然渾然也、ト」

徧參ハ石頭大底大、石頭小底小ナリ、石頭ヲ動著セシメス大參小參

動著セシメス、作ニシシラ、ムレナリ、

法苑珠林卷之四

徧參

四

トキニ作
チナミニニ

無諸方ニ
シテ五字

交友以下
十七字作
イタラス請
セラレス

無大宋國
三字

有偏參ニ
コトク下

大道ノ上
有眞箇ノ

無門ハ下
有條條

有條條
ナリ汝問超
州對ナリ
十二字ハ
渾身上
有大道

入來ニ五字
有參學ニ
トモニコレ
參學以下
百九十三
字作イマ
タ頂上ヨ
ルハ參學
人トイハ
偏參漢ニ
ラモ見一
一頭話ノ
夫ミナコ
ヨリイナ
リ五十八
無渾體偏
參ナリ六
字無情作
淨得作無
得作無
場上無道
無一莖以
下十八字

上堂ヲ請スルニ、上堂云。大道無門、諸方頂額上、跳出、虚空絶路、清凉、鼻
孔裏、入來、恁麼、相見、瞿曇種、賊、臨濟、禍胎、映、大家顛倒、舞春風、驚落、杏華、
飛、亂紅、而今ノ上堂ハ、先師古佛、トキニ建康府ノ清凉寺ニ住持ノ
トキ、諸方ノ長老キタレリ、コレラノ道舊トハ、アルトキハ賓主トア
リキ、アルヒハ鄰單ナリキ、諸方ニシテカクノコトクノ舊友ナリ、オ
ホカラサラメヤハ、アツマリテ上堂ヲ請スルトキナリ、渾無箇話ノ
長老ハ、交友ナラス、請スルトモノカスニアラス、大尊貴ナルチカシ
ツキ請スルナリ、オホヨソ先師ノ偏參ハ、諸方ノキハムルトコロニ
アラス、大宋國二三百年来ハ、先師ノコトクナル古佛アラサルナリ、
大道無門ハ、四五千條華柳巷、二三萬座管絃樓ナリ、シカアルチ渾身
跳出スルニ、餘外チモチ非ス、頂額上ニ跳出スルナリ、鼻孔裏ニ入來
スルナリ、トモニコレ參學ナリ、頂額上ノ跳脫イマタアラス、鼻孔裏
ノ轉身イマタアラサルハ、參學人ナラス、偏參漢ニアラス、偏參ノ宗
旨、タタ玄沙ニ參學スヘシ、四祖カツテ三祖ニ參學スルコト九載セ

シ、スナハチ偏參ナリ、南泉願禪師、ソノカミ池陽ニ一住シテヤヤ三
十年ヤマナイテサル、偏參ナリ、雲巖道吾等、在藥山四十年ノアヒタ
功夫參學スル、コレ偏參ナリ、二祖ソノカミ嵩山ニ參學スルコト八
載ナリ、皮肉骨髓チ偏參シツクス、偏參ハタタ只管打坐身心脱落チ
リ、而今ノ去那邊去來遮裏來、ソノ間隙アラサルカコトクナル渾體
偏參ナリ、大道ノ渾體ナリ、毗盧頂上行ハ、無情三昧ナリ、決得恁麼ハ、
毗盧行ナリ、跳出ノ偏參チ參徹スルコレ葫蘆ノ葫蘆チ跳出スル、葫
蘆頂上チ選佛道場トセルコトヒサシ、命如絲ナリ、葫蘆偏參葫蘆チ
リ、一莖艸チ建立スルチ、偏參トセルノミナリ、
トハ、四方八面大道ナルカユヘニ無門ナリ、諸方頂額上コレオルチモ
テ跳出ト云フ、頂額ノシカアルカコトク鼻孔モマタシカリ、虚空ナンソ
蹤跡アラシ、跳出入來コレテ恁麼相見トイフ、賊種禍胎ハ、ソコナヒ、ウシ
ナフナイフ、瞿曇臨濟ノ忘前失後ナリ、大家ハ大道ナリ、春風ノフキマハ
ス、コレ大家ノ顛倒舞ナリ、別無眞ナリ、杏花ノ片片タルチニ、染汚カコ

偏參
七

レアラシ「條條ハ、スヂノミダレザルヲイフ、一ミナ大道ナルナリ、例
セハ汝問趙州ノコトシ、汝問コレ趙州ナルノミ華柳巷、管絃樓、コレ大道
ノ無向背ナリ」頂頼ナガラ鼻孔ナカク跳出シ入來スルソユヘニ餘外ヲ
モチヒサルナリ、トモニコレ參學ナリトハ、大道ヲ參學ニウツシテアカ
スナリ、コレヨリイルトハ、見一知識問一話頭ヨリシテ徧參ニイルナリ、
キクヤキク、入得スル、偃蹇ノ水聲ナリ」徧參ノ宗旨ハトイフヨリ下ハ本
色ノ徧參ヲ擧クルナリ「イマ那邊ニサリ遺裏ニキタル、スナハテ渾體徧
參ナルカユヘニ、間隙アラサルナリ」毘盧頂上コレ大道ナリ、ナンノ諍論
カコレアラシ「既得恁麼ハ毘盧住ナリ」跳出ノ徧參ハ、跳脫ノ
徧參ナリ「葫蘆ノ葫蘆ヲ跳出スルトハ、マワリモノナキ渾體徧參ナリ」選
佛道場ハ、徧參道場トイハシカゴトシ「命如絲ハ血脈不斷ナリ、葫蘆徧參
トイフベキノミ」コレノ徧參ノ純一ナルニハ、挿一莖草コレ徧參ナリ、卓柱
杖一下コレ徧參ナルノミナリ」

正法眼藏徧參

爾時寬元元年癸卯十一月二十七日在越宇禪師峰下茅菴示衆

編者曰此卷モ亦タ異本ニヨルカ故ニ文ノ出入多シ參究スルモノ宜
ク熟思スベシ

正法眼藏眼晴

億千萬劫ノ參學ヲ拈來シテ團圓セシムルハ、八萬四千ノ眼晴ナリ、
トハ、億千萬、八萬四千、コレ數量ニアラス眼晴ナリ

先師天童古佛住瑞巖時上堂示衆云。秋風清。秋月明。大地山河露。眼晴
瑞巖點晴。重相見。棒喝交馳。驗衲僧。イマ衲僧ヲ驗ストイフハ、古佛
ナリヤト驗スルナリ、ソノ要機ハ、棒喝ノ交馳セシムルナリ、コレヲ
點晴トス、恁麼ノ見成活計ハ、眼晴ナリ、山河大地、コレ眼晴露ノ朕兆
不打ナリ、秋風清ナリ、一老ナリ、秋月明ナリ、一不老ナリ、秋風清ナル、
四大海モ比スヘキニアラス、秋月明ナル、千日月ヨリモアキラカナ
リ、清明ハ眼晴ナル山河大地ナリ、衲僧ハ佛祖ナリ、大悟ヲエラハス
不悟ヲエラハス、朕兆前後ヲエラハス、眼晴ナルハ佛祖ナリ、驗ハ眼
晴露ナリ、晴現成ナリ、活眼晴ナリ、相見ハ相逢ナリ、相逢相見ハ、眼頭
尖ナリ、眼晴霹靂ナリ、オホヨソ渾身ハオホキニ、渾眼ハチヒサカル
ヘシト、オモフコトナカレ、往往ニ老老大大ナリトオモフモ、渾身大

ナリ、渾眼小ナリト解會セリ、コレ未具眼睛ノユエナリ、
 トハ、點睛相見眼睛ナルカニヘニ、棒喝交馳眼睛ナリ、驗得僧ハ、驗眼睛
 ナリ「ニヘニ古佛ナリヤト驗スルナリトイヘテ、棒喝ノ交馳スルコレ要
 機ナリ」目佗彼此ノ別ナキヲモテコレヲ點睛トストイヘテ「不打ハ、參本
 イハク、不打、猶言未分ト」影室イハク、不打モアトナキ心ナリト「老不老ミ
 ナ眼睛ナルカニヘニ一トイフ」眼睛突出ナルヲモテ四大海モ比スヘ
 カラス、千日月ヨリモアキラカナリ「清明山河大地ハ眼睛ナリ」佛祖ハ眼
 睛ナリ「大悟不悟ハ眼睛ナリ、ユヘニユラバズ、ユラバズトイフ」瞎活ミナ
 眼睛ナリ「相見相逢眼睛ナリ」頭尖ハ、ツクソヘナキチイフ「眼睛ノツク
 ザルヲモテ霹靂トイフ」渾身ハオホキニトイフヨリ下ハ、チナミニ身眼
 ニ大小ヲミル僻見ヲ斥ルナリ」

洞山悟本大師。在雲巖會時。遇雲巖作鞋次。師白雲巖曰。就和尙乞眼睛。
 雲巖云。汝底與阿誰去也。師曰。某甲無雲巖云。有汝向什麼處。著師無語。
 雲巖云。乞眼睛。底是眼睛否。師曰。非眼睛。雲巖咄之。シカアレハスナ

ハチ全彰ノ參學ハ、乞眼睛ナリ、雲堂ニ辨道シ、法堂ニ上參シ、寢堂ニ
 入室スル乞眼睛ナリ、オホヨソ隨衆參去、隨衆參來、オノレツカラノ
 眼睛ナリ、眼睛ハ自己ニアラス、佗己ニアラサル道理アキラカナリ、
 イハク洞山ステニ就師乞眼睛ノ請益アリ、ハカリシリヌ自己ナラ
 シハ、人ニ乞請セラルヘカラス、佗己ナランハ、人ニ乞請スヘカラス、
 トハ、影室イハク、全彰トハ、カクレスアラハレタル理ヲ名ナリト「日用
 ノ作爲ヲサレテ全彰ノ參學トイヘルナリ、ユヘニ下ニ全彰ノ參學ヲア
 ケテ、雲堂ニ辨道シ、法堂ニ上參シ、寢堂ニ入室スルトイフ」オホヨソ參去
 參來ハ、上ノ全彰ノ參學ヲ結スルナリ、コレヲミナ眼睛ナリ「就師乞、コレ
 眼睛ナリ」自己佗己トモニ一後眼ナルカニヘコ人ニモラハレモセズ、人
 ニモラヒモセヌナリ、受與ニアラザルハ、眼睛ノ獨立シルベシ」
 汝底與誰去也ト指示ス、汝底ノ時節アリ、與誰ノ處分アリ、
 トハ、乞ト與ト、トモニ眼睛ナリ「汝モ誰モ眼睛ナリ」處分ハ道理ナリ」
 某甲無、コレ眼睛ノ自道取ナリ、カクノユトクノ道現成、シツカニ究

理參學スヘシ、

トハ 某甲無ハ眼睛ナリ、エヘニコレ眼睛ノ自道取ナリトイヘリ「カク
ノコトクノ道現成トハ、有ナレハ有法界、無ナレハ無法界、觸處生涯ヲイ
フ、參本イハク、道現成、道是道得、道ト」

雲巖イハク、有向什麼處著、コノ道眼睛ハ、某甲無ノ無ハ、有向什麼處
著ナリ、向什麼處著ハ、有ナリソノ恁麼道ナリト參究スヘシ、

トハ 有無一後眼ナルヲモテ、設有向什麼處著ナリ、什麼處ハ眼睛ナル
カユヘニ、ツケラレザルナリ「イヘバ、カタレバ眼睛ナルカユヘニ、コノ道
眼睛トイヘリ」某甲無ノ無ハ、眼睛ナレハ、有マタ眼睛ナルカユヘニ、有向
什麼處著ナリトイヘリ「向什麼處著ノ睛ハ、眼睛ト見ルヘシ、有ハ眼睛ナ
リ、眼睛ハ有ナリトイフベキヲ有向什麼處著ナリ、向什麼處著ハ有ナリト、
布置セラレシナリ」ソノ恁麼道ナリトハ、上ノカクノコトクノ道現成ト、
同意ナリ」

洞山無語、コレ茫然ニアス、業識獨豎ノ標的ナリ、

福本、レ
下有ハ

トハ 無睛コレ眼睛ナルヲモテ茫然ニアラサルナリ、マツクラガリノ
マナユ、カルガユヘニ業識獨豎ノ標的ナリトイフ、盡十方界沙門一後眼
ナリ」

雲巖爲示スルニイハク、乞眼睛底是眼睛否、コレ點睛眼睛ノ節目ナ
リ、活碎眼睛ナリ、

トハ 乞眼睛ナレハ、是眼睛ナリ「コレノユヘニ點睛眼睛ナリ、活碎眼睛ナ
リ」節目ハ、分別トイハシカゴトシ「活碎ハ、眼ノヒカピカスルヲイフ、碎、月
光、ノ碎ノコトシ」

イハユル雲巖道ノ宗旨ハ、眼睛乞眼睛ナリ、水引水ナリ、山連山ナリ、
異類中行ナリ、同類中生ナリ、

トハ 眼睛ノ彼此絶ナルカユヘニ眼睛乞眼睛ナリ「山水ミナコレナレ
バ、連引トイフ」同異ノ親切ナレバ、中行ナリ」

洞山イハク、非眼睛、コレ眼睛ノ自舉唱ナリ、非眼睛ノ身心慮知形段
アラントコロナハ、自舉ノ活眼睛ナリト相見スヘキナリ、

トハ 是眼睛ナルカニヘニ非眼睛ナリ、ニヘニ眼睛ノ自舉唱ナリトイヘリ身心慮知形段ハ、眼睛ナルヲモテ自舉ノ活眼睛ナリト相見スヘシトイフ、影室イハク、非眼睛ノ身心トハ、眼睛ノ上ノ身心慮知形段ナルヘシト

三世諸佛ハ、眼睛ノ轉大法輪說大法輪ヲ立地聽シキタレリ、

トハ 諸佛ハ、眼睛ナルカニヘニ、立地聽スルナリ

畢竟シテ參究スル堂奥ニハ、眼睛裏ニ跳入シテ、發心修行證大菩提スルナリ、コノ眼睛モトヨリコノカタ、自己ニアラス、佗己ニアラス、モロモロノ罣礙ナキガユエニ、カクノコトクノ大事モ罣礙アラサルナリ、

トハ ツマリ參究ノ至極チイハバト、イヘルコトバテ、畢竟シテ參究スル堂奥ト稱セラルルナリ、發心修行證大菩提ハ、眼睛ノ自舉ナリ「眼睛ノ自佗ニアラザルガユヘニ、モロモロ罣礙ナキナリ」カクノコトクノ大事トハ、三世佛ノ轉大法輪ヲヨビ發心修行等ヲサスナリ

コノユエニ古先イハク、奇哉十方佛、元是眼中華、イハユル十方佛ハ、眼睛ナリ、眼中華ハ十方佛ナリ、イマタ進歩退歩スル、打坐打睡スル、シカシナカラ眼睛ツカラノチカラヲ承嗣シテ、恁麼ナリ、眼睛裏ノ把定放行ナリ、

トハ 參本イハク、奇哉眼睛、孤峻、故十方佛、固沒蹤迹、眼華、元首、トツカラノコトバハ、舉體ノココロナリ、舉體眼睛ノチカラヲ、眼睛ツカラノチカラトイヘルナリ

先師古佛云、抉出、達磨、眼睛、作、泥團子、打人、高聲云、著海枯、徹底過、波浪、拍、天、高、コレハ清涼寺ノ方丈ニシテ、海衆ニ爲示スルナリ、シカアレハ打人トイフハ、作人トイハンカコトシ、打ノユエニ人人ハ箇箇ノ面目アリ、ダトヘハ達磨ノ眼睛ニテ、人人チツクレリトイフナリ、ツクレルナリ、ソノ打人ノ道理カクノコトシ、

トハ 著ヲ看ニツクレルモコトナルコトナシ、影室イハク、只今ノ高聲ト云モ、著ノ詞モ、此打人ノ道理ノ一切ニ著道理ヲ高聲トモ著トモ云ナ

坐清本
作生

清本浪
上有波
字

リ、ト人ハ箇箇ノ面目アリトハ、人ハ、人ノ面目アリトイハシガゴ
トシ、打ノユヘニ人ハ、眼睛ナリト云ナリ、面目ハ、ナキ眼睛トイハシガ
ゴトシ、面ハ散文ナリ」ツクレルナリトハ、タトヘバト、イヘバ、ナキコ
トヲウハサスルヤフニオモハルユヘニ、直下眼睛ニツクレル人
ナリト、シタシク釋成スルコトバナリ」ソノ打人ノ道理カクノゴトシト
ハ、上ヲ結スル詞ナリ、參本イハク、此箇、七字、中的不犯、承前起後、偏正忽忘、
ト參本ノ意ハ、承前起後ナリ、シカフレハ、打人スナハチ眼睛ナルヲ、ソノ
打人ノ道理カクノコトシト參スルナリ」

眼睛ニテ打坐セル人ナルカユエニ、イマ雲堂打人ノ拳頭、法堂打
人ノ拄杖、方丈打人ノ竹篋拂子、スナハチ達磨眼睛ナリ、達磨眼睛ヲ
抉出シキタリテ、泥團子ニツクリテ打人スルハ、イマノ人コレヲ參
請請益、朝上朝參、打坐功夫トナイフナリ、打著什麼人イハク、海枯徹
底浪高拍天ナリ、
先師古佛上堂讚歎、如來成道云、六年落艸、野狐精跳出、渾身是葛藤、打

失、眼睛、無處覓、証人、剛道、悟明星。ソノ明星ニサトルトイフハ、打失
眼睛ノ正當恁麼時ノ傍觀人話ナリ、コレ渾身ノ葛藤ナリ、ユエニ容
易跳出ナリ、覓處覓ハ現成ヲモ無處覓ス、未現成ニモ無處覓ナリ、

トハ、打人ノ拳頭拄杖竹篋拂子、コレ眼睛ナリ、參請請益打坐工夫等、コ
レ抉出ノ眼睛ナリ」什麼人ハ打著ナリ」海枯浪高眼睛ナリ」六年落艸ハ野
狐精ナリ」跳出渾身ハ不染汚ノ全體ナリ、ユヘニ上天下地遺餘ナキヲモ
ヲ是葛藤トイフ、參本イハク、渾身是葛藤、情非同時成道乎、故道打失等、ト」
眼睛ノ十方界ナルガユヘニ、無處覓ナリ」人ヲ成道ニ証惑スルナリ」明星
現スルトキ、眼睛出現スルカユヘニ悟明星トイヘリ、明星ニサトルトイ
フハ、左右逢悟ナリ、觸處眼睛隨分明ノ道理ナリ」眼睛ノ恁麼時ハ、蝦蟇啼、
蚯蚓鳴、不曾藏ナルカユヘニ、傍觀人ノ話ナリトイフ、傍觀人話トハ、天童
和尚上堂ノ語話、スナハチ打失眼睛ナリ、コレヲモテ打失眼睛ノ正當恁
麼時ノ傍觀人ノ話ナリトイヘリ、打失眼睛トハ、イツレノ處、イツレノ時
モ、眼睛ノ霹靂ナルヲイフ、コレノ語大ニ解シカタシ」眼睛ノ清明ナルヲモ

眼睛

五

テ、渾身ノ葛藤容易跳出トイフ現成未現成トモニ無處覓ナリ

先師古佛上堂云。瞿曇打失眼睛時。雪裏梅華只一枝。而今到處成荆棘。却笑春風繚亂吹。且道。スラクハ。瞿曇眼睛ハ。タター一二三ノミニアラス。イマ打失スルハ。イツレノ眼睛ナリトカセン。打失眼睛ト稱スル眼睛ノアルナラン。サラニカクノコトクナルナカニ。雪裏梅華只一枝ナル眼睛アリ。ハルニサキダチテ。ハルノユコロチ漏泄スルナ

ハ。イツレノ眼睛ナリトカセントハ。謝答話シ了レリ。一二三ノミニアラザルレシヘシ。春ニサキダチテ春ノユコロチ漏泄スルトハ。雪裏梅華只一枝ノ句ヲ解レタル詞ナリ。コレスナハチ眼睛ナリ。影室イハク。所詮雪裡。○一枝モ。而今到處モ。荆棘モ。春風繚亂吹ノスガタモ。皆眼睛ナリト可談ナリト

先師古佛上堂云。霖霖大雨。豁達大晴。蝦蟇啼。蚯蚓鳴。古佛不曾過去。發揮金剛眼睛。咄。葛藤葛藤。イハクノ金剛眼睛ハ。霖霖大雨ナリ。豁達

大晴ナリ。蝦蟇啼ナリ。蚯蚓鳴ナリ。不曾過去ナルユエニ。古佛ナリ。古佛タトヒ過去ストモ。不古佛ノ過去ニ一齊ナルヘカラス。

トハ。古佛ハ過去久矣ノミナラス。不曾過去モ古佛ナリ。過去ノ古佛ト。不過去ノ古佛ト。トモニ眼睛ナルカユヘニ一齊ナルベカラス。過去不過去ノ辨。參本影室ミナ分明ナラス。餘文シルベシ

先師古佛上堂云。日南長至。眼睛裏放光。鼻孔裏出氣。イマ綿綿ナル。一陽三陽。日月長至。連底脫落ナリ。コレ眼睛裏放光ナリ。日裏看山ナリ。ユノウチノ消息威儀カクノコトシ、

トハ。參本イハク。大甚分明。謂之。日裏看山。ト陰陽ヲ消息トイフ。文義シルベシ

先師古佛チナミニ臨安府淨慈寺ニシテ。上堂スルニイハク。今朝二月初一。拂子眼睛凸出。明似鏡。黑如漆。蕭然。踣跳。吞却乾坤。一色衲僧門下。猶是撞牆撞壁。畢竟如何。盡情拈却笑。呵呵。一任春風沒奈何。イマ

トハ 參本イハク、渾撞者、兩、撞撞、壁撞壁、耳、名、無餘物撞著也、ト「撞壁ノ
渾論眼睛ナリ、眼睛ノ撞壁ニ開ルチイフ」

ユノ眼睛アリ、今朝オヨヒ二月、ナラヒニ初一、トモニ條條ノ眼睛ナ
リ、イハユル拂子眼睛ナリ、驚然トシテ踣跳スルユエニ今朝ナリ、吞
却乾坤イク十萬箇スルユエニ二月ナリ、盡情拈却ノトキ初一ナリ、
眼睛ノ見成活計カクノユトシ、

トハ 參本イハク、驚然踣跳、出一頭地前後際斷、吞却乾坤、固、無有數、兀、幾
千萬箇乎、ト「影室イハク、踣跳トハ、オドリイダタル姿、解脱ノ心ナリ、ト「天
地ガヒツクリカヘリテ、眼睛ニヒラケタトナリ、吞却乾坤ハ、乾坤眼睛
ナリ、驚然トシテ踣跳スルユエニ今朝眼睛ナリ、吞却乾坤イク千萬箇ス
ルユエニ二月眼睛ナリ、盡情拈却トハ、情識ノ霹靂ナリ、ユヘニ初一凸出
ナリ、カクノコトク活開眼睛スベキナリ」

正法眼藏眼睛

于時寬元元年癸卯十二月十七日在越州禪師峰下示衆

正法眼藏家常

オホヨソ佛祖ノ屋裏ニハ、茶飯コレ家常ナリ、コノ茶飯ノ儀、ヒサシ
クツタハレテ、而今ノ現成ナリ、ユノユエニ佛祖茶飯ノ活計キタレ
ルナリ、

トハ オホヨソ佛祖ノ屋裡トハ、世間ニユラフナリ「家常ニアマレル一
法ナキカユヘニ、茶飯是家常ナリトイヘリ」此、茶飯ノ儀則コレ家常ナル
コト、イマニハサメタルニアラサレバ、ヒサシクツタハレリト云「ヒサシ
クツタハレ、而今現成トハ、古今ハ家常ノ現成ナルナリ」コノユヘニ佛祖
茶飯ノ活計ハ、家常ニツタワレキタレルナリ「影室イハク、家常ノ詞ハ、ヨ
ノツチト談スルナリ、此茶飯世間出世マコトニヨノツチノ儀ナルベシ、
ト」

大陽山楷和尚問、投子曰、佛祖意句、如家常、茶飯離此之餘、還有爲人言
句也、無投子曰、汝道、寰中天子、敕還、假禹湯堯舜也、無大陽擬開口、投子
拈拂子、掩師口、曰、汝發意來、時早有、三十棒、分也、大陽於此開悟、禮拜、便

行。投子曰。且來關梨。大陽竟不回頭。投子曰。子到不疑之地。耶。大陽以手掩耳而去。シカアレハアキラカニ保任スヘシ。佛祖意句ハ、佛祖家常ノ茶飯ナリ。家常ノ蟲茶淡飯ハ、佛祖意句ナリ。佛祖ハ茶飯ヲツクル。茶飯佛祖ヲ保任セシム。シカアレトモ。コノホカノ茶飯力ナカラス。コノウチノ佛祖力ヲツヒヤササルノミナリ。還假堯舜禹湯也。無ノ見示テ。功夫參學スヘキナリ。離此之餘。還有爲人言句也。無。コノ問頭ノ頂類ヲ參跳スヘシ。跳得也。跳不得也。ト試參看スヘシ。

トハ、意句ハ言句ナリ。家常茶飯ハ、佛祖意句ナリ。離此之餘。爲人言句ノ有無ハ、ミナ家常ナリ。拈佛掩口ハ、家常茶飯ナルニヘシ。早有三十棒分ナリ。禮拜便行ハ、棒頭ノ翻身ナリ。竟不回頭ハ、到不疑地ナリ。以手掩耳而去ハ、作家ノ去就ナリ。佛祖ハ茶飯ヲツクル。茶飯佛祖ヲ保任セシムトハ、佛祖ト茶飯ト、自佗ニアラサルナリ。此ホカノ茶飯力ヲカラス。コノウチノ佛祖力ヲツイヤサザルノミトハ、茶飯佛祖ヲ家常ニ獨立スルナリ。還假堯舜禹湯也。無ノ見示テ。功夫參學スベシトハ、コノ家常ノ王勅ニハ佗力

一本ス
ル上無
道來去
三字參
飯作參
飽

ヲカラザルナリ。離此之餘。爲人言句ノ有無。一途ニ屈滯セザルヲ參跳スベシトイヘリ。問頭ノ頂類トハ、家常ヲイフ。跳得跳不得トモニ家常ナリ。試參看トハ、アタルモノヲ幸ニ家常ニ參學スルナリ。

南嶽山石頭菴無際大師曰。吾結艸菴。無器具。飯了從容。圖睡快。道來道去。道來去スル飯了ハ、參飯佛祖意句ナリ。未飯ナルハ未飽參ナリ。シカアルニコノ飯了從容ノ道理ハ、飯先ニモ現成ス。飯中ニモ現成ス。飯後ニモ現成ス。飯了ノ屋裏ニ喫飯アリト錯認スル。四五升ノ參學ナリ。

トハ、飯了ハ、參飽佛祖意句ナリトハ、飯了ノ通天徹地ハ、家常ノ玲瓏通暢ノコトト示サルナリ。佛祖意句ハ、スナハチ家常ナリ。參飽ハ不犯ノコトト。飯了從容ノ道理ハ、初中後トモニ飯了ナリ。ニハニ飯ノ屋裡ニ邊際ナク、隔意ナシ、喫飯喫茶、寢息覺悟トモニ飯了ナラサルコトナシ、アニタダ圖睡快ノミナランヤ。錯認トハ、ソノコトヲ、ソノコトニ合點スルヲ云。四五升ノ參學、八九成ノ道得トイハシカコトシ、何必ノ宗ナリ、一途

ニツカヘサルヲ四五トイフノミ、飯了トイフヨリ、四五升トツゲケタル
ナリ

先師古佛示衆曰。記得僧問百丈。如何是奇特事。百丈曰。獨坐大雄峰。大衆不得動著。且教坐殺者。漢今日忽有人問。淨上座。如何是奇特事。只向佗道。有甚奇特事。畢竟如何。淨慈鉢盂移過。天童喫飯。佛祖ノ家常ニカナラス。奇特事アリ、イハユル。獨坐大雄峰ナリ、イマ坐殺者漢セシムルニアフトモ、ナホコレ奇特事ナリ、サラニカレヨリモ奇特ナルアリ、イハユル。淨慈鉢盂移過。天童喫飯ナリ、奇特事ハ、條條面面ミナ喫飯ナリ、シカアレハ。獨坐大雄峰、スナハチコレ喫飯ナリ、鉢盂ハ喫飯用ナリ、喫飯用ハ鉢盂ナリ、ユノユエニ淨慈鉢盂ナリ、天童喫飯ナリ、飽了知飯アリ、喫飯了飽アリ、知了飽飯アリ、飽了更喫飯アリ、シハラク作麼生ナランカコレ鉢盂、オモハクハ。祇是木頭ニアラス、黑如奈ニアラス、頑石ナランヤ、鐵漢ナランヤ、無底ナリ、無鼻孔ナリ、一口吞虚空、虚空合掌受ナリ、

福本天
童上之
ナリ作
ナル

トハ。ユノ奇特事コレ家常ナリ、家常ナルガユヘニ、獨坐大雄峰ナリ。家常ノユヘニ不得動著坐殺漢ナリ、ナニノサハガシキコトナキナリ、幾度逢春不變心ノコトシ。有人問、向佗道スル有甚奇特事ナリ。移過喫飯、ナニノ造作ナキ奇特事ナリ。奇特事ハ、條條面面ミナ奇特事ナルガユヘニ。喫飯ナリ。飽了知飯、喫飯了飽、知了飽飯、飽了更喫飯、コレラミナ鉢盂ナリ、ユヘニシハラク作麼生ナランカコレ鉢盂トイヘリ。タダコレ盃盃ノ七穿八穴ナルカユヘニ、木頭ニアラス、黑如漆ニアラス、頑石鐵漢ナランヤ。影室イハク、無底ナリ、無鼻孔トハ、只鉢盂ノ解脱シ、脱落シタル姿ナルベシ、ト遺餘ナキカユヘニ吞虚空ナリ。二時ノ受食、コレ虚空受ナリ、虚空受、コレ奇特鉢盂ナリ。

先師古佛、チナミニ臺州瑞巖淨土禪院ノ方丈ニシテ示衆スルニイハク、飢來喫飯、困來打眠、爐鞴亘天。イハユル。飢來ハ、喫飯來人ノ活計ナリ、未曾喫飯人ハ、飢不得ナリ、シカアレハシルヘシ。飢一家常ナランワレハ、飯了人ナリト決定スヘシ、困來ハ、困中又困ナルヘシ、困

ノ頂頼上ヨリ全跳シキタレリ、コノユエニ渾身ノ活計ニ、都撥轉渾身セララルル而今ナリ、打眠ハ佛眼、法眼、慧眼、祖眼、露柱、燈籠眼、ヲ假借シテ、打眠スルナリ、

トハ、爐鞴ノ間隙ナキ、コレヲ亘天トイフ「飢喫困眠、爐鞴ニアラザルハナシ」一事一法モ爐鞴裏ノ面目ニアラサルコトナキカユヘニ、透餌鎚底ナリ「モノヨリツカザレバ倒退三千ナリ」飢來、喫飯來、トモニ爐鞴ノ活計ナリ「未曾喫飯飢不得、トモニコレ一家常ナリ」一家常ナラ、ソレハ、飢ト、飢了人ト、トモニ家常ナルヲモテ、飢一家常ナラ、ソレハ、飯了人ナリト決定スヘシトイヘリ、ソレハ家常ニラ、ソレナリ「困來ハ、困中又困ナルヘシトハ、困ノ一法獨立ナリ、困ノ外ニ一法ノ家常ニマサル法アリトモ、ソレハヨシク困トイフヘシナリ」ユヘニ困ノ頂頼上ヨリ全跳シキタレリトイフ、コレ春秋卷ニ、到來時ハ寒暑ツカラシノ頂頼ヨリ到來スルナリトイフニオナシ「困ノ身體スナハチ家常ノ頂頼ナルガユヘニ全跳シキタルトイフ、困ノ舉體ヲ家常ト、オドリ出ルナリ、上下四維コレ渾身

ナルヲモテ、渾身ノ活計ニ、都撥轉渾身セララルル、而今ナリトイヘリ、コレレレ一塵アラサルナリ「困來ノ渾倫ナルカコトク、打眠モマタ明白ナリ、ユヘニ佛眼等トイヘリ」

先師古佛チナミニ臺州瑞巖寺ヨリ臨安府淨慈寺ノ請ニオモムキテ上堂ニイハク、半年喫飯、坐鞞峰、鎖斷、煙雲千萬重、忽地一聲轟霹靂、帝鄉、春色、杏華紅、佛代化議ノ佛祖、ソノ化ミナコレ坐鞞峰喫飯ナリ、續佛慧命ノ參究、コレ喫飯ノ活計見成ナリ、坐鞞峰ノ半年、コレチ喫飯トイフ、鎖斷スル煙雲イカサナリトイフコトナシラス、一聲ノ霹靂タトヒ忽地ナリトモ、杏華ノ春色、コレナ井ナルノミナリ、帝卿トイフハ、イマノ赤赤條條ナリ、コレラノ恁麼ハ喫飯ナリ、鞞峰ハ瑞巖寺ノ峰ノ名ナリ、

トハ、半年坐鞞峰コレ喫飯ナリ、佛佛代代、化物備則アル佛祖ハ、ミナコレ喫飯ナリ「今日究理坐看ノ各各、コレ喫飯ノ活計見成ナリ」イカサナリノ煙雲ノ諸法ヲモ喫飯ニ坐斷スルナリ「帝鄉、杏華ノ紅ナル、分明ニ喫

福本代、下ノ字アリ

飯ナリ影室イハク、忽地一聲霹靂トハ、只カクレナク、アラハナル詞ナ
リ、ト「マタイハク、帝郷春色杏華紅ナリトアリ、是等皆喫飯ノ道理ナルベ
シ、ト「マタイハク、坐斷ノ姿、マ「トニ不可有際邊、一聲ノ霹靂タトヒ忽地ナ
リトモ、杏華ノ春色紅ナルノミナリトハ、只今ノ喫飯ノ姿ノ、カクレナキ
道理ヲ云ナリ、杏華ノ春色モ、所詮喫飯ノ道理ト云ナリ、ト「マタイハク、帝
郷ト云ヘバ、只其一所ヲ示シタルニカギルヘカラス、只盡法界ナント云
心地ナリ、是ヲ赤赤條條ナリトハ、云ナリ、ト「赤赤條條ハ、カヲキリニツケ
ンヘナキナリ、帝郷トイフモ、華紅トイフモ、タダ喫飯ノミナリ、エヘニコ
レラノ恁麼ハ喫飯ナリ、ト云」

先師古佛チナミニ明州慶元府ノ瑞巖寺ノ佛殿ニシテ示衆スルニ
イハク、黄金妙相、著衣喫飯、因我禮備、早眠晏起、喫談玄說妙太無端、切
忌拈華自熱、瞞「タチマチニ透擔來スヘシ、黄金妙相トイフハ、著衣
喫飯ナリ、著衣喫飯ハ、黄金妙相ナリ、サラニタレ人ノ著衣喫飯スル
ト摸索セサレ、タレ人ノ黄金妙相ナルトイフコトナカレ、カクノユ

トクスレハコノ道著ナリ、因我禮備ノシカアルナリ、我既喫飯、備揖
喫飯ナリ、切忌拈華ノユエニシカアルナリ、

トハ 黄金妙相著衣喫飯ナリ、因我禮備ハ、ソチコチナレノ喫飯ナリ、
テオキテ、サハリアルコトナシ、太無端ノユヘニ談玄ナリ、既妙ナリ、拈華
シテ熱瞞スルコト、ユルササトナリ、熱瞞トハ、セリスルコトナリ、ヨソゴ
トハ、サセマシトナリ、太無端ノヒビクトコロナリ、タチマチニ透擔來ト
ハ、ノコリナク、一肩ニ擔ヒ來ルナリ、著衣喫飯黄金妙相ハ、自佗ノ論ニア
ラサルヲ、黄金妙相トイフハ、著衣喫飯ナリ、著衣喫飯ハ、黄金妙相ナリ、乃
至、タレ人ノ黄金妙相ナルトイフコトナカレトイヘリ、カクノコトクス
レハコノ道著ナリ、トハ、黄金妙相著衣喫飯ナリ、コノ道著トハ、喫飯ナリ、
因我禮備ノシカアルナリ、我既喫飯ナリ、備揖喫飯ナリ、切忌ノユヘニシ
カアルナリ、

福州長慶院圓智禪師大安和尚上堂示衆云、大安在滬山三十來年、喫
滬山飯、厨滬山屎、不學滬山禪、只看一頭水牯牛、若落路入艸、便牽出、若

來年一
本作年
來下同

迴迴滑
本作回

犯人苗稼、即鞭撻調伏既久、可憐生受人言語、如今變作箇露地白牛、常在面前、終日露迴迴地、趨亦不去也。アキラカニコノ示衆ヲ受持スヘシ、佛祖ノ會下ニ功夫ナル三十來年ハ、喫飯ナリ、サラニ雜用心アラス、喫飯ノ活計見成スレハ、オノツカラ看一頭水牯牛ノ標格ナリ、トハ、常在面前ハ、白牛ノ露迴迴ナリ、影室イハク、露迴迴ハ、アラハレタル心ナリ、ト趨亦不去ハ、一頭シルヘシ、看中ノ消息アル、スナハチ喫飯ノ活計見成スルナリ。

趙州眞際大師問新到僧曰、會到此間否、僧曰、會到。師曰、喫茶去。又問一僧、會到此間否、僧曰、不會。到師曰、喫茶去。院主問師、爲甚會到此間也、喫茶去、不會。到此間也。喫茶去。師召院主、主應諾。師曰、喫茶去。イハユル此間ハ、頂類ニアラス、鼻孔ニアラス、趙州ニアラス、此間ヲ跳脫スルユエニ、會到此間ナリ、不會到此間ナリ、這裏是甚麼處在、祇管道會到不會到ナリ、ユノユエニ先師イハク、誰在畫樓沽酒處、相邀來、喫趙州茶、シカアレハ佛祖ノ家常ハ、喫茶喫飯ノミナリ。

トハ、此間ハ頂類ニアラス等ハ、此間ノ不宿死屍ナリ、此間ヲ跳脫スルトハ、此間ノ不受座ナリ、ナニノ所在ハミナコレ者裏ナルガユヘニ、會到不會到ト祇管道スルナリ、誰在等ハ、參本イハク、類聚圓相門云、法昌遇和黃龍、偈言、頭戴花巾、離少室、手携席帽、出長安、驚峰峰下重、相見、鼻孔元來總一船、云、胡蘆棚上掛冬瓜、麥浪堆中釣得鰕、誰在〇州茶、所謂相應法、若非其地、則無其常乎、トイハユルコトコロヲウレハ、コノ行履シタカヒテ現成公案スルナリ、畫樓沽酒處、スナハチコレ趙州ノ茶堂裏ナリ、喫茶喫飯ノ家常ナルコトシルベシ。

正法眼藏家常

于時寬元元年癸卯十二月十七日在越宇禪師峰下示衆

正法眼藏龍吟

舒州投子山慈濟大師因僧問枯木裏還有龍吟也無師曰我道觸體裏有師子吼枯木死灰ノ談ハモトヨリ外道ノ所教ナリシカアレトモ外道ノイフトコロノ枯木ト佛祖ノイフトコロノ枯木トハルカニユトナルヘシ外道ハ枯木ヲ談ストイヘトモ枯木ヲシラスイハシヤ龍吟ヲキカンヤ外道ハ枯木ハ朽木ナラントオモヘリ不可逢春ト學セリ佛祖道ノ枯木ハ海枯ノ參學ナリ海枯ハ木枯ナリ木枯ハ逢春ナリ木ノ不動著ハ枯ナリ

トハ影室イハク所詮此枯木今ハ以佛祖其姿トスベシ盡界枯木ナルヘシ盡界龍吟ナルヘシ枯木與龍吟不可有差別一物ナリ一體ナリト可心得ナリト參本イハク海枯參學謂佛祖海面未見徹底無涯岸故道席上高瀑流木枯亦爾ト佛祖道ノ枯木ハ海枯ナリ木枯ナリ山河大地日月星辰枯ナラザルユトナシ春夏秋冬ノ生成スルコト枯ナルカユヘニ逢春ナリ桃李梅柳ミナ枯ナルカユヘニ不動著トイフ佛祖道ノ道ハ言ナ

イマノ山木海木空木等、ユレ枯木ナリ、萌芽モ枯木龍吟ナリ、百千萬
圓トアルモ、枯木ノ兒孫ナリ、枯ノ相性體力ハ、佛祖道ノ枯椿ナリ、非
枯椿ナリ、山谷木アリ、田里木アリ、山谷木、ヨノナカニ松栢ト稱ス、田
里木、ヨクカカニ人天ト稱ス、依根葉分布、ユレナ佛祖ト稱ス、本末須
歸宗、スカハチ參學ナリ、カクノユトクナル枯木ノ長法身ナリ、枯木
ノ短法身ナリ、モシ枯木ニアラサレハ、イマタ龍吟セス、枯木ニアラ
サレハ、龍吟ヲ打失セス、

トハ、山木ナルカニニ海木ナリ、性相體力ハ、枯木ナリ、枯椿ナリ、非枯
椿ナリ、山谷木アリ、田里木アリ、松栢人天ト稱セザラシヤ「根葉本末アニ
位物ナラシヤ、佛祖ハ枯木ノ弟子ナリ、參學セザルベクシヤ、コノユヘニ
長短法身枯木ナリ」龍吟アルハ枯木ナルカニニ、枯木ニアラサレハ、イ
マタ龍吟セストイヘリ「龍吟ハ枯木ニ吞盡セラルルヲモテ、枯木ニアラ
サレハ龍吟ヲ打失セストイヘリ」打失トハ、四河入海シテ本名ヲ失スル

カコトシ、異端ナカクダヘタルナリ

幾度逢春不變心ハ、渾枯ノ龍吟ナリ、宮商角徵羽ニ不群ナリトイヘ
トモ、宮商角徵羽ハ、龍吟ノ前後二三子ナリ、シカアルニ這僧道ノ枯
木裏還有龍吟也無ハ、無量劫ノナカニ、ハシメテ問頭ニ現成セリ、話
頭ノ現成ナリ、投子道ノ我道鬪饅裏有師子吼ハ、有甚麼掩處ナリ、屈
己推人也未休ナリ、鬪饅徧野ナリ、

トハ、參本イハク、入門見額、入門問俗、是不變心、開殿見佛、入堂兀坐、幾度
逢春、渾枯根莖枝葉不無、只此不染汗也、ト生死去來ノ龍吟ナルヲ渾枯ノ
龍吟ナリトイヘリ「枯木裡還有龍吟也無ト進步セルハ、直ニ龍吟ノ活出
ナルカニニ問頭ニ現成セリ、話頭ノ現成ナリトイヘリ、タダ龍吟ノミ
ヒヒキテ、コノ僧ハミヘサルナリ」無量劫ノナカトハ、希有ナルタイフ「鬪
饅裏トハ、師子吼ノ無邊際タイフ、有情非情ノ彼此ツブレテシバラク鬪
饅裡トイフ、ユヘニ有甚麼掩處トイヘリ、カクレザルコトシルヘシ」已テ
カカメテ師子吼トシ、人ヲオシテ師子吼トス、ナンノカキリカコレアラ

ノ、ニヘニ也未休トイヘリ「靈界コトゴトク喪身失命ナルカユヘニ觸體
遍野ナリ、師子吼ノ分、アリヤ、ナシヤ」

香嚴寺襲燈大師。因僧問。如何。是道。師云。枯木裏龍吟。僧曰。不會。師云。觸
體裏眼睛。後有僧問。石霜。如何。是枯木裏龍吟。霜云。猶帶喜。在。僧曰。如何
是觸體裏眼睛。霜云。猶帶識。在。又有僧問。曹山。如何。是枯木裏龍吟。山云。
血脈不斷。僧曰。如何。是觸體裏眼睛。山云。乾不盡。僧曰。未審。還。有。得。聞。者。
麼。山云。盡大地。未。有。一。箇。不。聞。僧曰。未審。龍吟。是。何。章。句。山云。也。不知。是。
何。章。句。聞。者。皆。喪。イマ擬道スル聞者吟者ハ吟龍吟者ニ不齊ナリ
コノ曲調ハ龍吟ナリ、枯木裏觸體裏、コレ内外ニアラス、自佗ニアラ
ス、而今而古ナリ、猶帶喜在ハ、サラニ頭角生ナリ、猶帶識在ハ、皮膚脫
落盡ナリ、

トハ、擬道スルトハ、オカニ立テ談スルモノヲイフ、聞者吟者ハ、吟龍吟
者ニ癡身スルカユヘニ不齊ナリ「コノ曲調ハ、有ノ曲調アリ、無ノ曲調ア
リ、ヒトシクコレ龍吟ナリ」内外ニアラス、自佗ニアラサルカユヘニ、古今

ハミナ枯木裡ナリ、觸體裡ナリ「枯木裡觸體裡ノ虛妄不實ニアラサルヲ
猶帶喜在、猶帶識在トイヘリ、喜識ノ外來底ニアラサルカユヘニ、猶帶在
トイフ、喜識ハ、枯木觸體ノ無其形ニシテ、龍吟眼睛ノ頭角生ナリ、一眞實
ノミナルカユヘニ、皮膚脱落盡ナリ、影室イハク、龍吟ヲ喜トモ識トモ、可
レ談ナリ、ト」

曹山道ノ血脈不斷ハ、道不諱ナリ、語脈裏轉身ナリ、乾不盡ハ、海枯不
盡底ナリ、不盡是乾ナルユヘニ、乾上又乾ナリ、聞者アリヤト、道著セ
ルハ、不得者ナリヤトイフカコトシ、盡大地未有一箇不聞ハ、サラニ
聞著スヘシ、未有一箇不聞ハ、シハラクオク、未有盡大地時、龍吟在甚
麼處、速道速道ナリ、未審龍吟是何章句ハ、爲問スヘシ、吟龍ハオノレ
ツカラ泥裏ノ作聲擧拈ナリ、鼻孔裏ノ出氣ナリ、也不知是何章句ハ、
章句裏有龍ナリ、聞者皆喪ハ、可惜許ナリ、

トハ、有語無語ニサシツカヘナキヲモテ道不違ナリ「有無ノ語脈裡ヲ
龍吟ノ轉身處トナスナリ」盡界ハ海底ナルヲ海枯不盡底トイフ、眼睛ノ

聞著一
本作問
著

龍吟

三

露塵コレヲ乾トイフ、調體ノカハクルナリ「靈界ニアラユル靈有ハ、ツラ
 ナリナガラ、眼睛ナルヲ不盡是乾トイヘリ」是乾ニアマレル一座ナキカ
 ヌヘニ乾上又乾トイヘリ、一隻眼ヲルベシ「得聞者アリヤ、不得聞者アリ
 ヤハ、龍吟ノ二三子ナリ」一箇不聞ノ未有ノミニアラス、盡大地未有ナリ、
 コノトキ龍吟ノミニシテ和スルモノナキヲモテ龍吟在甚麼處トイヘ
 リ、コレスミヤカナル道得ナルカユヘニ速道ナリ「未審龍吟是何章句ト、
 直ニ龍吟ノオドヲ出タルナリ、爲問ノホカ龍吟ナキカユヘニ爲問スヘ
 シトイヘリ」泥裡ノ作聲コレ龍吟ナリ、鼻孔ノ出氣コレ龍吟ナリ「擧拈ト
 ハ、一切ノ聲色ヲ龍吟ニトラヘオサメルホトノ意味ナリ」章句ガソノマ
 マ龍吟ナルヲ章句裡有龍トイヘリ、影室イハク、是ハ、也不知是何章句ト
 ハ、龍吟ノホカニ知ルモノアルベカラス、ユヘニ聞者皆喪トハイハルヘ
 キナリ、章句裡有龍ナリトハ、此章句カヤガテ龍ナル理、別ニ不相對處如
 此云ナリ、ト「參本イハク、句之與吟、不論彼此、不知親切、ト」可惜許トハ、參本
 イハク、慎勿放捨、可惜許者、守如眼睛、保過於命、ト「影室イハク、全龍吟ノ姿

福本無
 來字

ヲ可云皆喪、ユヘニ此吟聲ヲ可聞者ナシ、此聲ヲ聞モノナキ道理ガ、ソバ
 ラク可惜許トハ云ハルルナリ、ト、春蘭秋菊ナリ、可惜許ハ龍吟ノ二三子
 ナリ」

イマ香嚴、石霜、曹山等ノ龍吟來、クモチナシ、ミツチナス、不道道、不道
 眼睛調體、只是龍吟ノ千曲萬曲ナリ、猶帶喜在也、蝦蟇啼、猶帶識在也
 蚯蚓鳴、コレニヨリテ血脈不斷ナリ、葫蘆嗣葫蘆ナリ、乾不盡ノユエ
 ニ、露柱懷胎生ナリ、燈籠對燈籠ナリ、

トハ、香嚴石霜曹山等ハ龍吟ナリ、ユヘニ雲ヲナシ水ヲナストイヘリ」
 雲水ハオホキヲイフ、參本イハク、無有邊際、邊界不礙、ト「不道道、不道眼睛
 調體トハ、不道ハ不言ナリ、道ハ、如何是道ト進歩セル道ナリ、道トモイハ
 ズ、調體眼睛トモイハス、タダコレ龍吟ノミナリ、參本イハク、近代老宿敢
 加筆、云、不道道、不道不道、不道眼睛等、無智於無智、更有沿襲者、嗚呼悲哉、不
 道道、不言道也、只是己下、龍吟、自爲吟而已、ト「蝦蟇啼、蚯蚓鳴、コレノ龍吟ノ血
 脈不斷ナリ、葫蘆ハ、龍吟ノ二三子ナルヲモテ葫蘆嗣葫蘆トイヘリ、龍吟

ノ經萬藤チイヘリ「諸法アリノママニノユリナキヲ露柱膿胎生トイフ」
ソレバカリニシテ、餘物ノマツラザルハ、燈籠對燈籠ナリ」

正法眼藏龍吟

于時寬元元年癸卯十二月二十五日在越宇禪師峰下示衆

正法眼藏春秋

洞山悟本大師。因僧問寒暑到來如何。廻避師云。何。不向無寒暑處去。僧云。如何。是無寒暑處。師云。寒時寒殺。熱時熱殺。闍梨。コノ因縁カツテオホク商量シキタレリ。而今オホク功夫スヘシ。佛祖カナラス。參來セリ。參來セルハ佛祖ナリ。西天東地古今ノ佛祖。オホクコノ因縁ヲ現成ノ面目トセリ。コノ因縁ノ面目現成ハ。佛祖公案ナリ。

トハ、コノ因縁カツテオホク商量シキタレリ。而今オホク工夫スベシトハ、ムカシモコノ因縁ナレバ、イマモコノ因縁ナルベシトナリ。佛祖ハカナラズコノ因縁ニ參來セリ。イマモ參來セルハ、佛祖ナリ。シカアレバ西天東地古今ノ佛祖ハ、コノ因縁ヲ現成ノ面目トセリ。ココヲモテコノ因縁ノ面目現成セルハ。佛祖コレナリ。現成ノ爾勢ニウケテ公案トツツケタルノミナリ」

シカアルニ僧問ノ寒暑到來如何廻避クハシクスヘシ。イハク正當寒到來時。正當熱到來時ノ參詳看ナリ。コノ寒暑渾寒渾暑トモニ寒

暑ツカラナリ、寒暑ツカラナルユエニ、到來時ハ寒暑ツカラノ頂額ヨリ到來スルナリ、寒暑ツカラノ眼睛ヨリ現前スルナリ、コノ頂額上、コレ無寒暑ノトコロナリ、コノ眼睛裏、コレ無寒暑ノトコロナリ、トハ、參本イハク、是即、問處力究也、隨正當、至看也、則委悉也、ト「正當寒到來時、正當熱到來時」トハ、寒熱到來ノ正當時ナリ、正當ハ、正面ノコトシ寒熱到來ヲ正面トスルナリ、寒熱到來ヲオキテ、別ニ無寒暑處ヲ覓メザルヲモテ參詳看トイフ「寒暑ハ先師ノ煖皮肉ナルカユヘニ、モノノ觸犯スルナキヲ廻避トイヘルナリ、如何ハ不犯ノ宗ナリ、ドウシテミテモ、サハルルモノナクレバ、如行廻避ト進歩スルナリ」コノ寒暑、渾寒渾暑、トモニ寒暑ツカラナリトハ、コノ寒暑ハ、渾寒渾暑ナリ、渾寒渾暑ハ、トモニ寒暑ツカラナリト、渾寒渾暑ヲ釋シタル語ナリ、ツカラハ、舉體ナリ、自體ナリ、寒暑ノ自體ナリ、生死去來眞實體ナリ「寒暑ツカラノ頂額眼睛トハ、寒暑ツカラテ頂額眼睛トイフノミ、寒暑ツカラノ外ニ頂額眼睛アルニテハナシ、到來ハ寒暑ツカラノ頂額眼睛ヨリ現成スルカユヘニ、到來現前ニ

蹤迹アルコトナシ、無寒暑處トイヒツベシ、去來ニアトナキナリ、ココヲモテコノ頂額上眼睛裏コレ無寒暑ノトコロトイフナリ、萬象之中獨露身ハ、撥力不撥力、道へ道へ」

高祖道ノ寒時寒殺、閑梨熱時熱殺、閑梨ハ、正當到時ノ消息ナリ、イハユル寒時タトヒ道寒殺ナリトモ、熱時カナラスシモ熱殺道ナルヘカラス、

トハ、正當到時ノ消息トハ、上ノ正當寒熱到來時ト同シ、全體ノ寒熱ナリ、ココヲモテ寒時ハタトヒ寒トイフベクトモ、熱時ハ熱トイハザル間梨モアルベキナリ、參本イハク、一著落在、藏身歸角也、須知不染汚、行足佛威儀、ト「太好矣、ミルヘシ、

寒也徹帶寒ナリ、熱也徹帶熱ナリ、タトヒ萬億ノ廻避ヲ參得ストモ、ナホコレ以頭換尾ナリ、寒ハコレ祖宗ノ活眼睛ナリ、暑ハコレ先師ノ煖皮肉ナリ、

トハ、寒熱ノ徹帶ハ、寒熱ノ傳會ニアラザルタイプ、タトヒソコバクノ

億、清本
作、德

廻避處アルモ、タダマサニ寒暑裡ヲ廻避スルノミ、寒暑ノ外ニ廻避處アルベカラス、ユヘニ以頭換尾ナリトイヘリ、頭尾ハ、コトナル身體ニハアラザルナリ、タダコレ寒暑ノ頭尾ナルノミ、渾寒渾暑ツカラノ廻避ナリ、影室イハク、是ハ萬億ノ廻避ノ處ヲ參得スト云トモ、寒暑ノ外ナル廻避ノ處アルベカラス、ユヘニ以頭換尾ナル道理ナルベシト、參本イハク、以頭換尾、雪寶明覺禪師瀑泉集中、於參同契、句句著語、蓋回而更相涉、下如是、下語、今言、渾寒暑自廻避、故斯、道得也、シカアルガユヘニ、寒暑ハ活眼睛煖皮肉ト云フ

淨因枯木禪師諱法成和尙云、衆中商量、道這僧、問既落偏、洞山答歸正位、其僧言中知音、却入正來、洞山却從偏去、如斯商量、不唯謗瀆先聖、亦乃屈沈自己、不見道聞、衆生解意下丹青、目前雖美、久蘊成病、大凡行脚高士、欲窮此事、先須識取上祖、正法眼藏、其餘佛祖言教、是什麼、熱盃鳴聲、雖然如是、敢問諸人、畢竟作麼生、是無寒暑處、還會麼、玉樓巢翡翠、金殿鎖鸞鴛、師ハコレ洞山ノ遠孫ナリ、祖席ノ英豪ナリ、シカアルニ

箇箇オホクアヤマリテ、偏正ノ窟宅ニシテ、高祖洞山大師ヲ禮拜セントスルコトヲ爛誠スルナリ、佛法モシ偏正ノ局量ヨリ相傳セハ、イカテカ今日ニイタラン、アルヒハ野貓兒、アルヒハ田庫奴、イマタ洞山ノ堂奥ヲ參究セス、カツテ佛法ノ道闡ヲ行李セサルトモカラ、アヤマリテ洞山ニ偏正等ノ五位アリテ、人ヲ接ストイフ、コレハ胡說亂說ナリ、見聞スヘカラス、タダマサニ上祖ノ正法眼藏アルコトヲ參究スヘシ、

トハ、參本イハク、枯木禪師云、衆中商量等者、蓋張氏編集、碧巖集中、有似之語、豈不斥之、不見道者、指夾山語、耳、玉樓金殿、句、焉、偏頗、見、行李、是、行李、往來也、田庫、田舍也、上祖、七佛祖宗而已、コレハ震旦日域ノ後代、五位偏正ノ筌第ヲ執シ、上祖ノ正法眼藏ニ昧然タルモノヲ誠屬シタマフナリ、後代ノ淺智、五位偏正ヲ、易經ノ卦爻ノコトク心得テ、コノ語ハ偏ナリ、コノ語ハ正ナリ、コレハ君位ナリ、コレハ臣ナリナド、情謂ノアテクラベニノミナリテ、ソノ宗ヲシラザルテ、フカクナゲキタマヘテ、カクノゴトク提

耳シタマフナリ、ユヘニ永祖ノ録中、一言ノ五位偏正ニオヨベルナシ、コレ狂瀾ヲカヘスノ巧便ナリ、ツツシクア遊行スベキナリ玉樓金殿ノ句ハ、無寒暑ノ作麼生是ナリ、不染汚トイフベキノミ

慶元府天童山宏智禪師嗣丹霞和尚云若論此事如兩家著碁相似不應我著我即瞞汝去也若恁麼體得始會洞山意天童不免下箇注脚裏頭看勿暑寒直下滄溟瀝得乾我道巨鼈能俯拾笑君沙際弄釣竿

シハラク著碁ハナキニアラス、作麼生是兩家、モシ兩家著碁トイハハ、八目ナルヘシ、モシ八目ナランハ著碁ニアラス、イカン、イフヘクハ、カクノコトクイフヘシ、著碁一家敵手相逢ナリ、シカアリトイフトモ、イマ宏智道ノ備不應我著、ユコロチオキテ功夫スヘシ、身チメクラシテ參究スヘシ、備不應我著トイフハ、ナンチワレナルヘカラストイフナリ、戒即瞞汝去也、スゴスコトナカレ、泥裏有泥ナリ、踏者アシチアラヒ、マタ纓チアラフ、珠裏有珠ナリ、光明スルニカレチアラシ、自チテラスナリ、

不應清
本作應
不

トハ 宏智錄第四十四上堂ノ語ナリ、備不應我著、我即瞞汝去也トハ、我汝ハ黑白ノ寒暑ナリ、不應ハ、相手ニナラヌチイフ、黑白寒暑ノ獨立ナルナリ、參本イハク、裡頭看者、向寒暑自頂額眼睛上是也、故道勿暑寒、其宗旨現成、謂直下滄溟瀝得乾、豈非渾寒渾暑、渾廻避乎、以頭換尾、以尾換頭可知、我道句、是即寒暑自渾廻避也、而不行李、此是道闡者、立正偏等、沙際弄釣竿、則羽山山下、笑具、天童亦胡蘆笑ト作麼生是兩家ノ抄語、ハヤクコレ廻避ノ消息ヲ得タルカナ「モシ兩家著碁トイハハ、八目ナルヘシ、モシ八目ナラシハ著碁ニアラストハ、八目トイフコトシルベカラズ、影室ノ辨クダラス、參本ハ一向ニ辨ナシ、面山師ノ涉典錄ニモサタナシ、愚按スルニ、和ノ後代著碁家ノコトバニ、オカメ八目トイヘルアリ、コレナルカ、シカアレドモ永祖ノ時代ニコノ語ノアリケルヤラシシルベカラズ、シバラクコレニヨリテ辨セバ、イハク、黑白兩家ノ著碁トイハハ、寒暑ハ祖宗ノ活眼睛ニシテ、寒暑ゾカラナルガユヘニ八目ナルベシ、八目ハ傍觀者ナルチモテ對局者ニアラズ、コレ對局者ノ外、傍觀者ナキノ宗ナリ、イハユル

備不應我著ノ獨立ナリ、ココヲモテモレハ目ナラシハ著基ニアラズト
イヘリ、寒暑裡迴避シルヘシ「イフベクハカクノコトクイフベシトハ、宏
智ノ道不是ナリトイフニハアラズ、タダ兩家著基、備不應我著ノ一隅ノ
ミニアラズ、著基一家、敵手相逢ノ道理アルコトヲアバキ出スナリ、黑白
寒暑ノ著基、モトコレ無寒暑ノ一家ナルガニハニ敵手相逢ナリ、敵手相
逢ハ、イゾレ優劣ナキ、渾寒渾暑ノ難兄難弟ナリ」ナンヂワレナルヘカラ
ズトハ、ナンヂワレハ寒暑ナリ、ワレナンヂノ獨立迴避ナリ」スゴスコト
ナカレトハ、ワレノトキナンヂヲ活捉シ、ナンヂマタワレヲ生擒スルナ
リ、スゴスコトナカレトハ、放過セザルナリ、好與三十棒ナリ、我瞞汝シ
ルベシ、寒暑スナハチ迴避ナリ、寒暑ノ外ニ無寒暑處ナシ、ワレトナンヂノ
藏身露角ハ、一著落在ナリ、アダニ我備ニ隱顯出沒ヲミルコトナカレ、神
出鬼沒ナリ、隱顯俱成ナリ」泥裡有泥ハ寒ナリ、珠裡有珠ハ熱ナリ、寒時寒
殺ナリ、熱時熱殺ナリ、泥裡ニハ泥ヲ面目トスルヲモテ有泥トイフ、陷者
トハ、泥トイフヨリ縁ヲトリテフムトイフノミ、泥裡ノ全身ナリ、スデニ

躡福本
作躡

觸處生涯ナルガニヘニ寒ノトキ暑ヲノコサザルカ、ココヲモテアシ
アラヒマタ細テアラフトイヘリ「珠裡有珠モマタシカリ、珠裡ヲ全體ト
スルヲモテ有珠トイフ、光明トハ、珠トイフヨリ縁ヲトリタイヘルナリ、
コレマタ諸法實相ナルカニヘニ、熱ノトキ寒ヲアマサザルカ、コレニユヘ
ニカレテテラシ、自ラテララスナリ、イゾレノ處ニカ迴避スルヤ、合取狗狗」
夾山圓悟禪師諱克勤和尙云。盤走珠。珠走盤。偏中正。正中偏。羚羊
掛角。無蹤跡。獵狗遠林。空罽躡。イマ盤走珠ノ道、コレ光前絶後、古今
罕聞ナリ、古來ハタタイハク、盤ニハシル珠ノ住著ナキカコトシ、羚
羊イマハ空ニ掛角セリ、林イマ獵狗ヲメクル、
トハ、コレ寒暑ニアトナキ宗ナリ、盤走珠。珠走盤。珠盤同走シテアトナ
シ、偏正トモニ中ナルヲモテ偏中正、正中偏ナリ、寒暑ツカラノ没蹤迹ナ
リ、獵狗ガ鹿ナドノアトヲ逐失ヒ小足ヲヒロフ體タラクテ空罽躡トイ
フ、トモニアトナキナリ、羚羊イマハ空ニ掛角セリトハ、空コレ羚羊角ナ
リ、林イマ獵狗ヲメグルトハ、獵狗ノメグルハ、林ノメグルナリ、ミナ影象

ナキナリ

慶元府雪竇山資聖寺明覺禪師北塔和尙云。垂手還同万仞崖。正偏何必在安排。瑠璃古殿照明月。忍俊韓獹空上階。雪竇ハ、雲門三世ノ法孫ナリ、參飽ノ皮袋トイヒヌヘシ、イマ垂手還同万仞崖トイヒテ、奇絶ノ標格チアラハストイヘトモ、カナラスシモシカアルヘカラス、イマ僧問山示ノ因縁、アナカチニ垂手不垂手ニアラス、出世不出世ニアラス、イハンヤ偏正ノ道チモチ非ンヤ、偏正ノ眼チモチ非ンヤ、サレハ、コノ因縁ニ下手ノトコロナキカトシ、參請ノ巴鼻チキカコトクナルハ、高祖ノ邊域ニイタラス、佛法ノ大家チ覩見セサルニヨレリ、サラニ艸鞋チ拈來シテ參請スヘシ、ミタリニ高祖ノ佛法ハ、正偏等ノ五位ナルヘシトイフコトヤミチ、

トハ、參本イハク、此箇一頌、從來無答、而今舉之、云云批評、無佗、宋禪及本邦參學、往往惑張本等、碧巖集評唱、而邪解紛紜、今爲之故、曰破斥恁麼、トイマタイハク、明覺禪師、豈其爾乎、豈其爾乎、今是爲欲相見、雪竇山親言親口、謂

出世不出世等、旨、則存評唱中、豈明覺圓悟、本分乎、嗚呼

東京天寧長靈禪師守卓和尚云。偏中有正正中偏。流落人間千百年。幾度欲歸歸未得。門前依舊艸芊芊。コレモアナカチニ偏正ト道取ストイヘトモ、シカモ拈來セリ、拈來ハナキニアラス、イカナランカコレ偏中有、

トハ、偏中有正正中偏ハ、圓悟ノ偏中正、正中偏ト同意ナリ「流落人間千百年ハ、寒時寒殺ノ面目、正當到時ノ消息ナルガユヘニ、流落人間千百年ノ全機ナリ、ココヲモテ欲歸歸未得ナリ、人間ノ外、無寒暑處ナル歸處ナシ、觸處生涯ノ渠無國土ナリ、コノユヘニ沒蹤迹ノ門前依舊草芊芊ナリ、依舊ハ、モトヨリアルモノヲ、トリノソクズニ用タテルナリ、寒時寒殺聞梨熟時熱殺聞梨ナリ」アナガチニ偏正ト道取ストイヘドモ、シカモ拈來セリトハ、偏正不曾離本位ナリ、偏正トイフトイヘトモ、本位チ拈來スルカユヘニ二邊ニハナラズ「拈來セルハ、偏正ナルガユヘニ、拈來ハナキニアラズトイヘリ」イカナランカコレ偏中有正ハ、道理是什麼處在、說偏說

正ナリ、偏正ノ八面玲瓏ナリ、參本イハク、而今若何是偏中有者、一口吞盡、二三四句、作麼生吞盡、ト影室偏中有ニ作リテ正字ナシ、有無トモニ通ス、偏正ヲ抄スル語ナリ

潭州大滸佛性和尙闍梨云。無寒暑處爲君通。枯木生花、又一重堪笑。刻舟求劍者、至今猶在冷灰中。コノ道取、イササカ公案踏著戴著ノ力量アリ、

トハ、寒暑到來如何迴避ト、トヘハ、何不向無寒暑處去ト答ヘ、如何是無寒暑處ニハ、寒時寒殺等、コレ無寒暑處爲君通、枯木生花又一重ナリ、寒暑ハ枯木カ、無寒暑ハ生花カ、寒時寒闍梨、コレ枯木生花ナリ、再問ニ再答ナルカニヘニ又一重ナリ「シカアルニ此僧ノミニアラズ天下ノ參學ガ、寒暑ニキザヲクテ無寒暑ヲタヅナルハ、可笑コトカナト、ナゲキナガラニ無寒暑ノ宗ヲアラハスナリ、冷灰中ハ、寒暑裡ナリ、コレ雪竇ノ惠超問佛ヲ頌シラ三級浪高魚化龍、擬人猶屏野塘水ト、意味同シ「公案踏著戴著ノ力量トハ、コノ公案ヲ自由ニトリマハス力量アルタイフ、參本イハク、

一二句有昭著、力三四、戴著、謂、刻舟求劍、錯認無寒暑、進步、足下、終不活潑、地ト「コノワリツケ局セリ、義味通スベカラズ」

泐潭湛堂文準禪師曰。熱時熱殺、寒時寒殺。寒暑由來總不干、行盡天涯、諸世事、老君頭戴楮皮冠。シハラクトフヘシ、作麼生ナランカコレ不干底道理、速道速道、

トハ、寒闍梨熱闍梨ノユヘニ總不干ナリ「天涯ハ、無寒暑第一義天涯ナリ「行盡ハ、周徧ナリ、遍塞太虛空ノ宗旨ナリ、無寒暑ノ通天徹地テイフ「世ノ事ハ、寒暑裡ナリ「語ハ、悉也、曉也、世事ヲサトシ、ツクシ、ソカモノトスルナリ「寒時寒闍梨ノ義ナリ「老君ハ尊貴ナリ「楮皮冠ハ、賤者ノ服ナリ、寒暑裡ノ楮皮冠ヲ無寒暑ノ老君ノ莊嚴トセルナリ、寒暑ツカラシノ頂額眼晴ナリ、參本イハク、速道速道故、寒潭淪暑、全機、由來不免、總不干、箇裡無物、諸世事者、由行盡寒暑自天涯、是時面孔之稱、老君座中能作主故、又時中無事、化外自來、實是以戴楮皮冠、隱寒暑裡ト「ヨシ、

湖州何山佛燈禪師闍梨守和尙和尙慧勣禪師云。無寒暑處洞山道多少、禪

清本無
トラ之
フ

人迷處所寒時向火熱乘冷一生免得避暑。コノ珣師ハ五祖法演
禪師ノ法孫トイヘトモ小兒子ノ言語ノコトシシカアレトモ一生
免得避暑暑ノチニ老大ノ成風アリヌヘシイハク一生トハ盡生ナ
リ避暑暑ハ脱落身心ナリオホヨソ諸方ノ諸代カクノコトク鼓兩
片皮ヲコトトシテ頌古ヲ供達ストイヘトモイマタ高祖洞山ノ邊
事ヲ觀見セスイカントナラハ佛祖ノ家常ニハ寒暑イカナルヘシ
トモシラサルニヨリテイタツラニ乘冷向火トライフコトニアハ
レムヘシナンチ老尊宿ノホトリニシテナニチ寒暑トイフトカ聞
取セシカナシムヘシ祖師道廢セルコトヲコノ寒暑ノ形段ナシリ
寒暑ノ時節ヲ經歷シ寒暑ヲ使得シキタリテサラニ高祖爲示ノ道
ヲ頌古スヘシ拈古スヘシイマタシカアラサランハ知非ニハシカ
シ俗ナホ日月ヲシリ萬物ヲ保任スルニ聖人賢者ノシナシナアリ
君子ト愚夫トノシナシナアリ佛道ノ寒暑ヲ愚夫ノ寒暑トヒト
シカルヘシト錯會スルコトナカレ直須勤學スヘシ

トハ洞山ノ無寒暑處ト道得セラレシテ多少禪人コノ無寒暑ノ處所
ニ迷却シテラチアカヌトナリソノ無寒暑處ハ寒時向火熱乘冷ナリシ
カアレバ一生免得避暑暑ナリ觸處ノ迥脱ナルカユヘニ處トシテ迥避
ニアラザルコトナケレバ迥避スベキ寒暑ナシ成風ハ郢石ガ手段チイ
フ供達ハノベタテルトイハンガゴトシ供設也設陳也餘ハ文義シルベ
シ

正法眼藏春秋

爾時寬元二年甲辰在越宇山與再示衆逢佛事而轉佛麟經祖師道
衆角雖多一麟足矣

正法眼藏祖師西來意

香嚴寺襲燈大師闍黎大濕示衆云。如人千尺懸崖上樹。口啣樹枝。脚不踏樹。手不攀枝。樹下勿有人。問。如何是祖師西來意。當恁麼時。若開口。答。佗即喪身失命。若不答。佗又違佗所問。當恁麼時。且道。作麼生。即得。時有虎頭。昭上座出。衆云。上樹時。即不問。未上樹時。請和尚道。如何。師乃呵呵大笑。而今ノ因緣。オホク商量拈古アレト。道得箇マレナリ。オソラクハスヘテ茫然ナルカコトシ。シカアリトイヘトモ。不思議ヲ拈來シ。非思量ヲ拈來シテ。思量セシニ。オノツカラ香嚴老ト一蒲團ノ功夫アラシ。ステニ香嚴老ト一蒲團上ニ兀坐セハ。サラニ香嚴未開口。已前ニ。ユノ因緣ヲ參詳スヘシ。香嚴老ノ眼睛ヲヌスミテ。覷見スルノミニ。アラス。釋迦牟尼佛ノ正法眼藏ヲ拈出シテ。覷破スヘシ。トハ。不思議非思量ヲ拈來シテ。一蒲團ノ功夫アルナリ。未開口以前。コノ因緣ナリ。香嚴ノ眼睛。釋迦佛ノ正法眼。トモニ。コノ因緣ナリ。ユヘニ拈出シテ。覷破スヘシトイヘリ。一蒲團ト。因緣トニ。ヨセテ。西來意ヲアカス

アレ、福
本作ス

ナリ

如人千尺懸崖上樹、コノ道シツカニ參究スヘシ、ナニチカ人トイフ、
露柱ニアラスハ木樑トイフヘカラス、佛面祖面ノ破顔ナリトモ、自
已佗己ノ相見アヤマラサルヘシ、イマ人上樹ノトコロハ、盡大地ニ
アラス、百尺竿頭ニアラス、コレ千尺懸崖ナリ、タトヒ脱落去ストモ、
千尺懸崖裏ナリ、落時アリ、上時アリ、如人千尺懸崖裏上樹トイフ、シ
ルヘシ上時アリトイフコト、シカアレハ向上也千尺ナリ、向下也千
尺ナリ、左頭也千尺ナリ、右頭也千尺ナリ、遮裏也千尺ナリ、那裏也千
尺ナリ、如人也千尺ナリ、上樹也千尺ナリ、向來ノ千尺ハ恁麼ナルヘ
シ、

トハ ナニチカ人トイフトハ、ナニチモ人トイフナリ、シカアレハ如人
ナリ、千尺人ナリ、眞實人ナリニヘニ露柱ニアラス、木樑ニアラス、佛面祖
面ミナ人ニ破顔シサレリ「自佗スアニ相見シオハレリ、錯錯ナルヘシ」千
尺懸崖ハ、盡大地ニアラス、百尺竿頭ニアラス、落時上時、千尺懸崖ナリ」如

人モ、上樹モ、表裏モ、千尺懸崖ナリ「向上向下等、マタカクノゴトシ、ユヘニ
向來ノ千尺ハ恁麼ナルヘシトイヘリ」

且問スラクハ、千尺量多少、イハク如古鏡量ナリ、如火爐量ナリ、如無
縫塔量ナリ、

トハ 千尺量ノ無邊際ナルニハ、如古鏡量等ナリ」

口銜樹枝、イカニアランカコレ口、タトヒ口ノ全開全口ナシラスト
イヘトモ、シハラク樹枝ヨリ尋枝摘葉シモテユキテ、口ノ所在シル
ヘシ、シハラク樹枝ヲ把拈シテ口ナツクレルアリ、コノユエニ全口
是枝ナリ、全枝是口ナリ、通身口ナリ、通口是身ナリ、樹自踏樹、ユエニ
脚不踏樹トイフ、脚自踏脚ノユトシ、枝自攀枝ユエニ手不攀枝トイ
フ、手自攀手ノユトシ、シカアレトモ脚跟ヲホ、進歩退歩アリ、手頭ヲ
ホ作拳開拳アリ、自佗ノ人家シハラクオモフ掛虚空ナリトシカア
レトモ掛虚空ソレ銜樹枝ニシカンヤ、
トハ シラストイフタハ、口ナルヘシ「樹ノトキ、樹バカリナリ、手ノトキ、

手ハカリナリ「進退ハ脚跟ナリ」作開ハ手頭ナリ「銜樹枝ノ天地ニハ、ダト
ヒ掛虚空モ、アニ餘剩ナラシヤ、銜樹枝ノミナリ、ユヘニ銜樹枝ニシカ
ヤトイヘリ」

福本無
樹字下
枝之上
有樹字

樹下忽有人問、如何是祖師西來意、コノ樹下忽有人ハ、樹裏有人トイ
フカコトシ、人樹ナランカコトシ、人下忽有人問、スナハチコレナリ、
シカアレハ樹問樹ナリ、人間人ナリ、舉樹舉問ナリ、舉西來意、問西來
意ナリ、問著人マタ口銜樹枝シテ問來スルナリ、口銜枝ニアラサレ
ハ、問著スルコトアタハス、滿口ノ音聲ナシ、滿言ノ口アラサ、西來意
ナ問著スルトキハ、銜西來意ニテ問著スルナリ、

トハ、樹裏有人トハ、タダ樹ト人ト一體ナル、理ヲアカサントシテ、樹裏
ト文ヲカヘテミセタルノミ、影室イハク、此樹下忽有人ハ、樹裏有人トハ、
樹下ニ人アリテ上樹ノ人ニ祖師西來意ノ詞ヲ問セヌルカト思程ニ、樹
下人ト云ハルル人ハ、樹裏有人ト如云、トアル時ニ、樹與人全不可有各別、
以樹爲人、以人爲樹ナルヘシ、ト「ユヘニ人樹ナランカコトシ等トイヘリ」

福本無
モシ

人ト樹ト西來意ト、同一味ナルオモムキヲ提唱セラルルナリ、コユヲモテ
樹問樹トイヒ、人間人トイヒ、舉樹舉問トイヒ、舉西來意問西來意トイヘリ」
問著スナハチ口銜枝ナリ」口モ聲モ口銜枝ナリ」一塵ノツクヘキナシ」

若開口答佗、即喪身失命、イマ若開口答佗ノ道、シタシクスヘシ、不開
口答佗モアルヘシトキユ、モシシカアラントキハ、不喪身失命ナ
ルヘシ、ダトヒ開口不開口アリトモ、口銜樹枝チサマタクヘカラス、
開閉カナラスシモ全口ニアラス、口ニ開閉モアルナリ、シカアレハ
銜枝ハ全口ノ家常ナリ、開閉口チサマタクヘカラス、

トハ、開口不開口ハ、活祖意ナルカエヘニシタシクスヘシトイヘリ、喪
身不喪身ナルヘシ、開口不開口ハ、口銜樹枝ナルカユヘニサマタクアル
ヘカラス、開閉ハ全口ナリ、開閉ノホカ全口ナキカユヘニカナラスシモ、
全口アラズトイフ、口ノ所在スナハチ開閉ナルヲモテ、口ニ開閉モアリ
トイフ、西片皮、コレ銜枝ノ所在ナルカユヘニ、銜枝ハ全口ノ家常ナリト
イヘリ」

福本無
コレ

開口答佗トイフハ、開樹枝答佗スルナイフカ、開西來意答佗スルナ
イフカ、モシ開西來意答佗ニアラスハ、答西來意ニアラス、ステニ答
佗アラス、コレ全身保命ナリ、喪身失命トイフヘカラス、サキヨリ喪
身失命セハ答佗アルヘカラス、

トハ、口ト樹枝ト西來意ト、別異ニアラサル宗ヲ、イフカ、イフカト、疑著
道著スルナリ「開西來意トハ、萬象之中獨露西來意ナリ、ユヘニ答佗ニア
ラサルナリ」答佗スル、スナハチ西來意ナリ「問モ答モ、ヒトシク西來意ニ
獨立シタルカユヘニ、スアニ答佗ニアラストイヘリ」答佗ナクシテ西來
意ノ全身獨露ナルヲモテ、全身保命ナリ、トイフ、問モ答モ、ミナ西來意ノ
身命トナレリ、ユヘニ喪身失命トイフヘカラストイヘリ「サキヨリ、西來
意ニ喪身失命セハ、ナソノ答佗カコレアラン、コレ隱顯俱成ノ宗ナリ」參
本イハク、今日爲什麼、道既不有答、耶、是什麼、耳、未聞道、聞西來意答佗、高
大雷聲、耶、有什麼人問來、答、去、如若問若、答、共西來意、可謂喪身失命、不爾、不
可問答、正當問答時、早是、喪身失命、故一切師資、機緣、護身保命耳、ト」

シカアレトモ香嚴ノココロ答佗ヲ辭セス、タダオソラクハ喪身失
命ノミナリ、シルヘシ未答佗時護身保命ナリ、忽答佗時翻身活命ナ
リ、

トハ、答佗ヲ辭セサルハ、答佗スル直下西來意ノ面目ヲ露出スルカユ
ヘニ、喪身失命ノミトイヘリ「シカアルカユヘニ、未答佗時、忽答佗時、トモ
ニ西來意ニ喪身失命スルカユヘニ、西來ニ蘇生シテ保命活命ナリ」
ハカリシリヌ人滿口是道ナリ、答佗スヘシ、答自スヘシ、問佗スヘ
シ、問自スヘシ、コレ口銜道ナリ、口銜道ヲ口銜枝トイフナリ、
トハ、道ハ大道ナリ「答佗答自、問佗問自、ミナ是道ナリ」口銜枝ハ口銜道
ナリ」

若答佗時、口上更開一隻口ナリ、若不答佗違佗所問ナリトイヘトモ、
不違自所問ナリ、

トハ、答佗スナハチ口ナルカユヘニ、口上更開一隻口トイヘリ、答佗ノ
*カカロナキナリ「違ト不違ト、佗所問、自所問、トモニ西來意ナリ」

福本問
作答清
本同

シカアレハシルヘシ、答西來意スル一切ノ佛祖ハ、ミナ上樹口銜樹
枝ノ時節ニアヒアタリテ答來スルナリ、問西來意スル一切ノ佛祖
ハ、ミナ上樹口銜樹枝ノ時節ニアヒアタリテ問來セルナリ、

トハ 參本イハク、一條柱杖、兩人相身、ト

雪寶明覺禪師重顯和尚云、樹上道、即易、樹下道、即難、老僧上樹也、致將
一問來、イマ致將一問來ハ、タトヒ盡力來ストモ、コノ問キタルコト
オソクシテ、ウラムラクハ答ヨリモノチニ問來セルコトナ、

トハ 問答ミナ西來意ナルカニヘニ、問ハ先、答ハ後ナルニアラサルノ
宗チアカストシテ、答ヨリモノチニ問來セリトイヘリ、前後アルニハア
ラサルナリ、參本イハク、問答一如故、其問直下答取也、盡力問處、忽爾爲答
話了也、豈不遺恨耶、ト

アマチク古今ノ老古錐ニトフ、香嚴呵呵大笑スル、コレ樹上道ナリ
ヤ、樹下道ナリヤ、答西來意ナリヤ、不答西來意ナリヤ、試道看、

トハ 參本イハク、伏謝尊答、古佛問處迅疾、則太迅疾也、而今試道看、光明、

照問處已前了、ト「試道看ハ、ナニトイフヲモハツレナキナリ、ソレコソ
レヨナリ」

正法眼藏祖師西來意

爾時寬元二年甲辰二月四日在越宇漢山裏示

